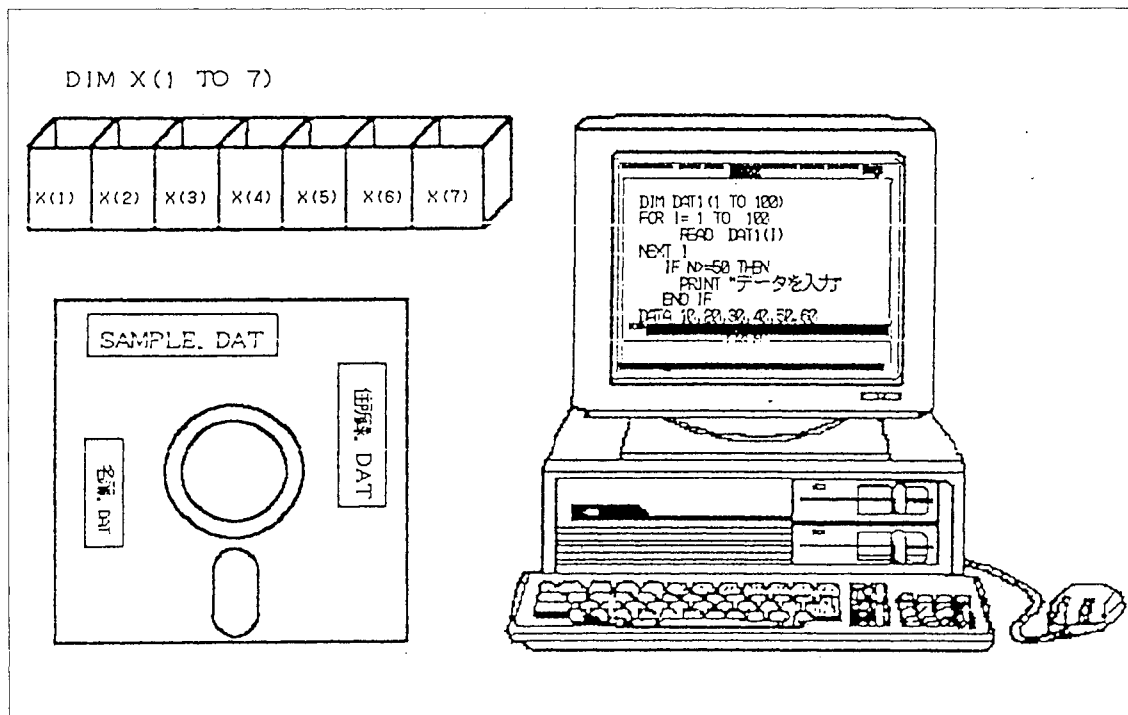


22\*\* ● コンピュータ言語・通信

23\*\* ● パソコン・ユーティリティ・ワープロ

24\*\* ● 経理事務



コンピュータ言語・通信関係

220190

BASIC (I)  
神奈川技能開発センター

●目次●

1. パソコン9800Vm21の基本構成 ..... 1

2. BASIC とは? ..... 1

3. 動作モード..... 2

4. 初期化・複写..... 2

format

backup

5. プログラムの書き方..... 3

(1) 文・行・行番号

(2) 定数

(3) 変数

(4) 式と演算

(5) フローチャート

6. BASIC で使用できる文字 ..... 5

7. プログラムの呼出・実行・編集・保存..... 6

(1) FILES

(2) LOAD

(3) LIST

(4) RUN

(5) RENUM

(6) SAVE

(7) NEW

8. プログラム例..... 8

(1) REI 01・計算させる

(2) REI 02・文字を表示する

(3) REI 03・変数

(4) REI 04・わかりやすいプログラムを書くために

(5) REI 05・キーボードからの入力

(6) REI 06・繰り返し処理

(7) REI 07・条件分岐

(8) REI 08・繰り返し (ループ)

(9) REI 09・多分岐

(10) REI 10・データを読む

(11) REI 11・配列

(12) REI 12・サブルーチンについて

BASIC (II)  
神奈川技能開発センター

●目次●

(1) 基本的な BASIC プログラムの作成 ..... 1

1. 簡単な数値計算のプログラム..... 1

(例題 1)

2. DATA 文を利用した数値計算のプログラム ..... 3

(例題 2)

3. 配列を利用した BASIC プログラム ..... 4

(例題 3)

4. サブルーチンを利用した BASIC プログラム ..... 7

(例題 4)

(2) ファイルを扱った BASIC プログラムの作成 ..... 8

1. シーケンシャルファイル (順編成ファイル) ..... 8

(例題 1)

(例題 2)

(例題 3)

2. ランダムファイル (乱編成ファイル) .....12

(例題 4)

(例題 5)

(例題 6)

(練習問題 1)

(練習問題 2)

3. データファイルの処理 (まとめ) .....20

付 録

ディスクの構造

入出力バッファについて

プログラムの併合

システムディスクに格納されているユーティリティプログラム

220390

BASIC (III)  
神奈川技能開発センター

●目次●

1. はじめに..... 1

2. 日本語入力の方法..... 1~7

3. その他の日本語入力..... 7

4. 日本語文字列の形式・コード体系..... 8

5. 日本語文字列の取扱い上の注意事項..... 9

6. 日本語文字列操作関数……………10～19  
 7. 日本語文字のグラフィック画面への表示……………20  
 8. ユーザー定義関数……………21  
 9. プリンタへの印字……………22～23  
 10. データの保存……………24～26

220490

**BASIC のプログラミングⅢ**

野村他 静岡技能開発センター

●目次●

1. ディスクの基本操作  
 1-1 バックアップとフォーマッティング…………… 1  
 1-2 ディスクの管理…………… 2

QBASIC. LZH

220590

**BASIC プログラム(1)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[はじめに] …………… 1  
 「第1章」 Quick BASIC の基本操作…………… 2  
 ①パソコンの使用環境…………… 2  
 ②Quick BASIC の起動と終了…………… 3  
 1. 起 動  
 2. 終 了  
 ③Quick BASIC の画面構成…………… 5  
 ④メニューの使い方…………… 7  
 1. キーボードからメニューを選択する…………… 7  
 2. マウスを使う場合…………… 8  
 3. プルダウンメニュー…………… 9  
 「第2章」 プログラム作成の基本……………10  
 ①ダイレクトモードでの確認……………10  
 ②プログラミング作業の基本……………11  
 1. プログラムの打ち込み……………11  
 2. プログラムの実行……………12  
 3. プログラムの保存……………13  
 4. プログラムの新規作成……………14  
 5. プログラムの読み込み……………15  
 6. プログラムリストの印刷……………16  
 [練習問題1] ……………17  
 「第3章」 BASIC プログラムの基本 ……………18  
 ①基本プログラム1 ……………18

・CLS 文 ……………18  
 ・PRINT 文 ……………19  
 ・INPUT 文 ……………20  
 ・INT 関数……………22  
 ・END 文 ……………22  
 [練習問題2] ……………23  
 ②基本プログラム2 ……………24  
 ・IF~THEN~ELSE 文 ……………25  
 ③基本プログラム3 ……………26  
 ・COLOR 文 ……………26  
 ・LOCATE 文 ……………27  
 ・FOR~NEXT 文 ……………28  
 [練習問題3] ……………30  
 ④基本プログラム4 ……………31  
 ・SOUND 文 ……………31  
 ・DO~LOOP 文……………32  
 ⑤基本プログラム5 ……………33  
 ・SCREEN 文 ……………33  
 ・LINE 文 ……………34  
 ・CIRCLE 文……………36  
 ・PRINT 文 ……………36  
 ・RND 関数 ……………38  
 [練習問題4] ……………39  
 「第4章」 プログラム演習……………41  
 ①計算プログラム関係……………41  
 1. 入力したデータの合計をとるプログラム……………41  
 2. 入力データの最大値、最小値を求める  
 プログラム……………41  
 3. 入力した2つのデータの大小を比較して  
 大>小の表示プログラム……………42  
 4. 入力した3つのデータの大小を比較して  
 大>中>小の順に表示プログラム……………42  
 5. 九・九のかけ算表を作成するプログラム……………42  
 ②画面表示関係……………43  
 1. カーソルの移動と表示パターンプログラム1 ……43  
 2. カーソルの移動と表示パターンプログラム2 ……43  
 3. カーソルの移動と表示パターンプログラム3 ……44  
 ③グラフィック関係……………45  
 1. 色々な色に塗りつぶした箱が交差する  
 プログラム……………45  
 2. 色々な色と大きさの塗りつぶした円を  
 画面上にちりばめるプログラム……………45  
 3. 様々な色の点を画面上にちりばめる

プログラム.....46  
 ④音楽関係.....46  
 ベートーベンの第五の頭の部分の演奏プログラム...46

QBASIC. LZH 220690

**BASIC プログラム(2)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

BASIC プログラム(1) 復習問題 ..... 1  
 [第1章] Quick BASIC の編集機能  
 (効率の良いプログラミングの為に) ..... 3  
 1-1. コピーと移動..... 3  
 ・操作方法の基本..... 3  
 1-2. 編集に必要なキー操作..... 4  
 ・編集作業の練習..... 5  
 [第2章] データの型と変数..... 6  
 ・変数と型の練習1 (銀行金利計算) ..... 7  
 ・変数と型の練習2 (10の0乗~10の19乗まで  
 を求めて表示するプログラム) ..... 7  
 [第3章] 配列 ..... 8  
 3-1. 配列変数の練習プログラム.....10  
 ※2次元配列.....11  
 3-2. 配列にデータを代入する  
 (READ~DATA) .....12  
 ・READ~DATA の練習 .....13  
 [練習問題1] .....14  
 [第4章] プログラムの基本パターン.....15  
 4-1. 直行型プログラム.....15  
 4-2. 条件判断処理プログラム.....16  
 ①IF文 .....16  
 ②ブロックIF文 .....17  
 ・ブロックIFの練習1 .....18  
 ・ブロックIFの練習2 .....19  
 ③SELECT CASE文 .....20  
 ・SELECT CASE の練習1 .....21  
 ・SELECT CASE の練習2 .....22  
 ・SELECT CASE の練習3 .....23  
 4-3. 繰り返し処理プログラム.....24  
 ・DO~LOOP の練習1 .....24  
 ・DO~LOOP の練習2 .....25  
 [練習問題2] .....26  
 [第5章] サブルーチンの使い方.....27

5-1. サブルーチンプログラムの書き方と  
 呼出しの方法.....27  
 5-2. サブルーチンプログラムの練習.....29  
 (練習1) .....29  
 ※文字列関数STR\$( ), CDBL\$( ), SPC( ) 29  
 (練習2) .....30  
 [練習問題3] .....32

QBASIC. LZH 220790

**BASIC プログラム(3)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[第1章] データファイルの取扱い..... 1  
 1-1. データファイルの種類..... 1  
 ・シーケンシャルファイル..... 1  
 ・ランダムファイル..... 1  
 1-2. シーケンシャルファイルの操作..... 2  
 ①シーケンシャルファイルのオープン (使用宣言)  
 とクローズ (終了宣言) ..... 2  
 ・新規にファイルを作成し、データを書き込  
 むとき..... 2  
 ・ファイルの使用を終了する宣言 (ファイル  
 を閉じる) ..... 3  
 ・すでにあるファイルに、データを追加して  
 書き込むとき..... 3  
 ※データファイルの確認..... 4  
 1. DIR コマンド..... 4  
 2. COPY コマンド..... 5  
 3. TYPE コマンド ..... 5  
 ・ファイルに書き込まれているデータを読み  
 込んで使用するとき..... 5  
 ②実際のデータ操作 (データの書き込みと読み  
 だし) ..... 6  
 ・ファイルにデータを書き込む場合..... 6  
 ・ファイルに書き込まれたデータを読み込む  
 場合..... 8  
 ※EOF ( ) 関数.....10  
 ③メニューからのデータ登録と読みだし表示.....11  
 ④日本語ワープロ文書データの利用.....13  
 [練習問題1] .....17  
 [第2章] プログラムのモジュール化 (ブロック化) .....18  
 2-1. プロシージャを使ったプログラムの作成

の基本.....18

①サブプロシージャ（サブプログラム）の作成.....18  
（メインプログラムからのデータの渡しが無い場合）

②サブプロシージャ（サブプログラム）の作成.....22  
（メインプログラムからのデータの渡しが有る場合）

③ファンクションプロシージャ（自作関数プログラム）の作成.....24

④プロシージャを利用したデジタル時計カレンダープログラムの作成練習.....27

220890

### BASIC プログラミングテキスト

伊達一清 島根技能開発センター

●目次●

配列変換 (DIM) ..... 1

ファイル (データ・ファイル) ..... 7

1 ファイルとは

2 データ・ファイルの利用のために

3 ファイル名の記述の方法

シーケンシャル・ファイル

1 OPEN (新規作成、追加、読み出しのためのオープン) ..... 9

2 PRINT (データの書き込み)

3 INPUT (データの読み出し)

4 EOF[End Of File](データの終了を知る)

5 CIOSE[# (ファイル番号)]

ランダム・ファイル.....11

1 OPEN (書き込み・読み出しを同時にオープン)

2 FIELD (レコードのフィールド指定)

3 LSET・RSET (フィールド変数への代入)

4 PUT (データを書き込む)

5 GET (データを読み出す)

6 LOF、LOC (レコード番号を知る)

7 MKI\$, MKS\$, MKD\$ (数値データを文字列データへ変換)

8 CVI、CVS、CVD (文字列データを数値データへ変換)

9 CLOSE (ファイルを閉じる)

シーケンシャルファイルの事例.....20

220990

### BASIC 演習テキスト

神奈川技能開発センター

●目次●

1. ダイレクトモード

2. プログラムモード

3. データの保存

4. その他の日本語入力

5. 日本語文字列の形式・コード体系

6. 日本語文字列操作関数

7. ユーザー定義関数

8. プリンタへの印字

221090

### MS-DOS (I)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. パソコンユーザと MS-DOS とのかかわり ..... 1

2. MS-DOS の起動 ..... 3

3. ディスクのバックアップコピー作成..... 6

4. システムディスクとデータディスク.....13

5. ファイルについて.....16

6. 重要コマンドとその機能.....18

7. MS-DOS の構成と内部コマンド及び外部コマンド.....30

8. ラインエディタ (EDLIN) の使用方法.....36

9. テンプレート機能.....54

10. コントロールキャラクタ機能.....67

11. 複数プログラムの一括実行 (バッチ処理) .....77

12. ファイルの組織的な分類整理法 (階層ディレクトリ) ...77

13. フィルタとパイプおよびリダイレクション.....80

14. システムの構築.....82

付 録

221190

### MS-DOS (II)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. MS-DOS とは ..... 1

2. MS-DOS の起動 ..... 4

3. ディスクのバックアップコピー作成……………7

4. ファイルについて……………12

5. MS-DOS の構成と内部コマンド  
及び外部コマンド……………14

6. ラインエディタ (EDLIN) について……………20

7. テンプレート機能……………24

8. コントロールキャラクタ機能……………28

9. 階層ディレクトリについて……………29  
(ファイルの組織的な分類整理法)

10. フィルタとパイプおよびリダイレクション……………32

11. 複数プログラムの一括実行 (バッチ処理) ……34

12. システムの構築 (CONFIG.SYS) ……37

13. 日本語フロントプロセッサについて……………39

14. プログラム言語のコンパイル……………41

15. コマンド一覧……………42

付 録

221290

**MS-DOS システム入門**

大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. コンピュータとは……………1

1-1 コンピュータのしくみ……………1

1-2 コンピュータの種類……………2

2. ソフトウェアとは……………3

2-1 ソフトウェアの役割……………3

2-2 プログラム言語……………4

2-3 オペレーティングシステム……………5

2-4 OS とは ……7

2-5 DOS の役割と効果 ……9

3. MS-DOS の基礎知識 ……11

3-1 ファイル名とドライブ名……………11

3-2 カレントドライブ……………12

3-3 ディレクトリ (DIR コマンド) ……13

3-4 ワイルド・カード (ファイル・マッチ) ……17

4. MS-DOS の起動 ……18

4-1 ディスクの初期化 (FORMAT) ……20

4-2 ディスク全体のコピー (DISKCOPY) ……21

4-3 ディスク内容の確認 (DIR) ……22

4-4 ファイルのコピー (COPY) ……23

4-5 ファイルの削除 (DEL) (ERASE) ……25

4-6 ファイル (テキストファイル) の内容確認

(TYPE) ……25

4-7 ファイル名の変更 (REN) (RENAME) ……26

4-8 その他のコマンド……………27

1 DATE

2 TIME

3 CLS

4 PRINT

5 PROMPT

5. ファイル作成・編集 (EDLIN) ……29

5-1 EDLIN の起動と終了 ……30

5-2 EDLIN コマンド ……31

1 INSERT

2 LIST

3 DELETE

6. MS-DOS の効率化のための機能 ……35

6-1 フィルタ……………36

1 FIND

2 SORT

6-2 I/O リダイレクション ……40

6-3 パイプ処理……………43

7. バッチ処理……………45

7-1 パラメータを用いたバッチ処理……………48

7-2 制御構造を用いたバッチ処理……………49

8. MS-DOS の環境設定 ……51

221390

**MS-DOS ラインエディタ (EDLIN)**

森 敏之 神奈川技能開発センター

●目次●

1. ラインエディタ (EDLIN) の説明

1-1 イントロダクション

1-2 EDLIN.COM

1-3 コマンドの入力方法

1-4 コマンド

2. テンプレート機能

2-1 イントロダクション

2-2 テンプレート機能

2-3 テンプレート機能説明

2-4 コントロールキャラクタ機能

221490

やさしいパソコン (BASIC)

社領秀樹 新発田技能開発センター

●目次●

コンピュータの概念 (コンピュータの利用、何ができるか)  
 コンピュータの種類、構成、言語  
 BASIC の起動  
 システムディスク  
 入力中の修正  
 BASIC の命令 (CLS, CONSOLE, COLOR, プログラムの記録と読み込み) BASIC の命令 (INPUT, PRINT)  
 練習問題 1、2  
 BASIC の命令 (IF, FOR-NEXT)  
 練習問題 3、4  
 BASIC の命令 (READ, DATA)  
 練習問題 5

221590

アセンブラ II (アセンブラ実習)

酒井隆司・栗原将実 三次高等技術専門学校 (広島)

●目次●

1. ワンボードマイコン (三次工業高校 HMT-80A)  
 1) 構成..... 1  
 2) 回路..... 2  
 3) メモリマップ..... 4  
 2. IO ボード (マイテック社 AB10MK II)  
 1) 構成..... 5  
 2) 回路..... 6  
 3) IO アドレス ..... 7  
 3. AD コンバータの制御例 ..... 8  
 4. ステッピングモータの駆動例..... 9  
 5. アセンブラ演習問題.....10  
 6. 解答例.....11

221690

アセンブラ言語課題集

山口信光 荏原高等職業訓練校 (東京)

●目次●

1. アセンブラ・プログラムの入力  
 2. アセンブラ・プログラムの翻訳

3. アセンブラ・プログラムの結合  
 4. pds-11の取扱い  
 5. プログラムのダウンロード  
 6. CRT への文字表示とプログラムの終わり  
 7. キーボードからの文字読みとり  
 8. UNIX のファイル管理  
 9. ライブラリの作成  
 10. サブルーチンの活用  
 11. ASC II 変換について  
 12. BCD 変換について  
 13. BCD 加算について  
 14. BCD 減算について  
 15. リンカのコマンド入力について  
 16. 零消去について  
 17. マクロ命令について  
 18. BCD シフトについて  
 19. BCD 乗算について  
 20. 小数点を含む演算について  
 21. C 言語によるプログラムの開発について  
 22. リンケージ規約について  
 23. C 言語の関数として使える 1 字入力と 1 字出力について  
 24. C 言語によるプログラム開発手順  
 25. C 言語による bcd 演算について (1)  
 26. C 言語による bcd 演算について (2)  
 27. C 言語による bcd 演算について (3)

221790

パーソナルコンピュータ基本ソフト

お茶の水高等職業技術専門学校 (東京)

●目次●

1. ソフトウェアとは..... 1  
 2. MS-DOS の概要 ..... 3  
 3. OS/2 とは ..... 4  
 4. 本体名称と画面表示..... 6  
 5. 起動の流れ..... 7  
 6. ファイルと拡張子..... 8  
 7. MS-DOS のファイル .....10  
 8. ファイルの働き.....12  
 9. デバイスドライバ.....13  
 10. コマンド集.....17  
 11. システム構築の概要.....19  
 12. 2つの操作方法.....20

13. コマンド操作実習.....22  
 14. 自動実行ファイル.....29  
 15. 漢字変換システム組み込み.....31  
 16. OAのファイリング.....33  
 17. FDの階層化.....38  
 18. KEYセット.....39  
 19. 用語集.....40

221990

**パソコン講座 BASIC (1)テキスト**

新潟技能開発センター

●目次●

はじめに  
 BASIC 初級の概要 (目的) BASIC 用語その他  
 システムブート、キーに触れる、ダイレクトモード、プログラムをロード  
 他のプログラムをロード、メニュー選択と計算式、RUNを忘れると  
 実行 (RUN) の止めかた、加 (減・乗・除)、BASIC 用語のキー練習  
 5人の平均、頻度を数える、数列の和、べき乗計算 (金利計算)、10人の平均  
 小数の処理と人数変更、入力?に説明を付ける、平方根、2品目の売上計算  
 フローチャート、分類と単価×個数 小計と合計、ディスクの取扱い  
 RETURNの代用はない、文字データと\$、売上集計1、電卓、売上集計2  
 売上集計3、グラフ、プリンター、売上集計4、グラフィックキー、売上集計5  
 区間毎の距離と時間、売上集計6、直線図形、プログラムとプリント  
 円と楕円の図形、売上集計7、大きい順に並び変え  
 データをプログラムに書き込む、売上集計8、勝率計算、売上集計9  
 三角関数の応用、売上集計10  
 付録1 フローチャート作成課題  
 付録2 プログラム作成課題

221890

**パソコン初級 (BASIC)**

片野洋一 新発田技能開発センター

●目次●

(1) 起動する前に.....1  
 (2) 基本的な命令.....4  
 (3) READ~DATA.....11  
 (4) FOR~TO~NEXT.....14  
 (5) DIMの使い方.....15  
 (6) グラフィック命令.....21

222090

**パソコン中級 (BASIC)**

片野洋一 新発田技能開発センター

●目次●

「1」基本命令の確認  
 (1) READ~DATAについて.....1  
 (2) FOR~TO~NEXTについて.....2  
 (3) DIMの使い方.....4  
 「2」成績一覧表の作成 (READ~DATA)  
 (1) 基本.....8  
 (2) 応用.....14  
 (3) 一覧表の作成.....20  
 「3」ディスクファイルの作成  
 (1) シーケンシャル ファイル.....26  
 (2) ランダム ファイル.....27  
 (3) 一覧表、書き込み.....29  
 (4) 削除、訂正.....30  
 (5) 検索.....31  
 (6) 住所録の作成 (基本).....33  
 (7) 住所録の作成 (実用).....35

222290

**C 言語 I**

富田正昭 埼玉技能開発センター

●目次●

導入編

1. ソフトウェアシステム  
 1) パソコンの BASIC システム.....2  
 2) OSをもつシステム.....3



|                         |    |
|-------------------------|----|
| 3) 言語処理系                | 7  |
| 4) C言語によるプログラム開発の流れ     | 8  |
| 5) C言語の歴史               | 9  |
| 6) C言語の特徴               | 9  |
| 2. MS-DOSの基礎知識          |    |
| 1) 米マイクロソフト社の8086/8088用 | 11 |
| 2) MS-DOSの構成            | 11 |
| 3) MS-DOSの起動            | 11 |
| 4) MS-DOSのファイル管理        | 13 |
| 5) 演習1                  | 14 |
| 6) テンプレート機能             | 15 |
| 7) 演習2                  | 15 |
| 8) 環境設定                 | 16 |
| 9) 演習3                  | 17 |
| 10) リダイレクション            | 17 |
| 11) コントロールキャラクタ         | 17 |
| 3. TURBO Cの基本操作と実習方法    |    |
| 1) TURBO Cの特徴           | 19 |
| 2) 統合環境での開発手順の概要        | 19 |
| 3) システム構成               | 20 |
| 4) TCの起動とコマンド選択         | 21 |
| 5) 項目設定                 | 24 |
| 6) プログラム開発の手順           | 25 |
| 7) 例題による操作・実習要領         | 26 |
| 8) 実習の行い方               | 28 |
| 9) プログラミングスタイルの規則       | 29 |

C言語入門編

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. Cによる基本的なプログラミングの方法     |    |
| 1) 関数の基本形とmain関数          | 30 |
| 2) 画面へデータを出力する            | 31 |
| 3) 基本データ型と演算子             | 35 |
| 4) データの入力                 | 43 |
| 5) プログラムの制御               | 44 |
| 6) 文字列の格納                 | 53 |
| 7) 配列をポインタでアクセスする         | 62 |
| 8) ポインタ配列                 | 70 |
| 2. 関数を使ったプログラミングの方法       |    |
| 1) 関数を呼出す                 | 73 |
| 2) 値による呼出                 | 77 |
| 3) mainから独立した関数 アドレスによる呼出 | 80 |
| 4) 二次元配列を渡す               | 88 |
| 5) ポインタ配列を渡す              | 89 |
| 6) 外部変数による渡し              | 91 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| 7) 再帰呼出            | 93 |
| 8) main関数の引数       | 95 |
| 9) プリプロセッサと標準ライブラリ | 96 |
| 10) 演習問題           | 99 |

222392

C言語実習

富田正昭 埼玉技能開発センター

●目次●

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| C言語実習編で行う内容                   | 1  |
| 実習の方法                         | 1  |
| 実習環境とシステムのたち上げ                | 2  |
| 1章 標準ライブラリ関数と構造体、共用体          | 3  |
| 1-1 標準入出力とリダイレクション            | 3  |
| 例題1 テキスト行のカウント went ( ) 演1    | 3  |
| 例題2 行番号の付加 put_line ( ) 演2    | 5  |
| 1-2 構造体                       | 6  |
| 例題3 構造体の参照                    | 6  |
| 構造体について                       | 8  |
| 例題4 初期化とメンバー参照                | 14 |
| 例題5 異なるデータ型 ex_srch ( ) 演4    | 15 |
| 例題6 構造体配列 ex_srch2 ( ) 演5     | 19 |
| 1-3 高水準入出関数                   | 22 |
| 例題7 テキスト行の行番号付加 line ( )      | 22 |
| 高水準入出力関数とファイルポインタ             | 23 |
| 例題8 標準出力への書き出し 演6             | 24 |
| 例題9 外部ファイルへの書き出し fwrt ( ) 演7  | 25 |
| ファイルポインタ                      | 27 |
| ストリームのバッファリング                 | 28 |
| テキストストリーム/バイナリストリーム           | 29 |
| 1-4 コマンドライン処理とユーザ関数の作成        | 30 |
| 例題10 コマンドラインの取得 演8            | 30 |
| 例題11 ファイル名の取得 getpname ( ) 演9 | 33 |
| 例題12 バックアップファイル backup ( )    | 35 |
| 例題13 環境変数の読みだし showenv ( )    | 38 |
| 例題14 環境変数の設定 set_env ( )      | 41 |
| 例題15 別のプログラムの起動 go_sysm ( )   | 43 |
| 例題16 文字列のソート sortf ( ) 演10    | 46 |
| 1-5 共用体                       | 48 |
| 例題17 共用体の初期化 (dump ( ))       | 48 |
| 共用体について                       | 50 |
| 2章 ファイル操作とリスト構造               | 55 |

例題18 シーケンシャルファイルの書き込み  
wseq ( ) .....57

例題19 シーケンシャルファイルの読み込み  
rseq ( ) .....59

2-2 データのソートと関数へのポインタ.....62

例題20 共用体のデータタイプ chk\_utype ( ) 62  
関数へのポインタについて.....66

例題21 qsort ( ) 関数 compare ( ) .....70

2-3 自己参照的構造体.....73

例題22 連結リスト add\_list ( ) 演13...74  
リストを使った基本的な処理の考え方.....77

最終課題.....81

222491

**情報技術教育のための実技教科書**  
**BASIC コンパイラの制作**  
宮田利通 岐阜職業訓練短期大学校

●目次●

1. はじめに

2. コンパイラ

3. コンパイラのフェーズ

4. 字句解析

5. 構文解析

6. 記号表

7. コード生成

8. BASIC 文法と翻訳文法

実技シート

BASIC コンパイラのプログラミング例

目的プログラミング

研究問題

参考文献

222591

**パソコンによるデータ通信**  
大橋康作 加古川技能開発センター

**情報通信工学実験**  
川 守 群馬職業訓練短期大学校

●目次●

データ通信 (アナログ) 実験

1. 非同期モデムによるパソコン間通信 (1)..... 1

2. 非同期モデムによるパソコン間通信 (2)..... 7

3. 変調についての実験.....11

4. 同期型通信の理解.....14

データ通信 (デジタル) 実験

1. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (1).....30

2. 伝送信号波形の測定.....40

3. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (2).....47

光 PCM 通信実験

1. 標準化信号の測定実験.....60

2. 量子化信号の測定実験.....61

3. 符号変換信号 (送信信号) の測定実験.....64

4. 送信信号、受信信号の測定実験.....67

5. ろ波信号の測定実験.....68

6. 正弦波入力による総合伝送実験.....69

自動ダイヤル通信実験

1. 自動ダイヤル.....72

2. 自動発信.....80

自動発着信実験

1. 自動発着信.....87

電話信号方式実験

1. 発信音 (DT) の測定.....101

2. ダイヤルパルス (DP) .....101

3. 呼び出し音 (RBT) の測定 .....101

4. 呼び出し信号 (IR) 測定 .....101

5. 話中音 (BT) の測定 .....101

附データ通信キーワード

追録 公衆電話回線のエコー .....103

222791

**第2種情報処理技術者試験準備講習**  
竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

(ハードウェアの基礎知識)

コンピュータの基本構成..... 1

コンピュータ内部でのデータ表現.....10

数値の表現法と基数変換.....14  
 論理演算と論理回路.....24  
 記憶装置と記憶階層.....34

(ソフトウェアの基礎知識)

計算出力例

NC プログラム出力

加工条件ファイル

(関連知識編)

- 1. 日程計画
  - ジョブ・ショップ・スケジューリング
  - プロジェクト・スケジューリング
- 2. 在庫管理
  - 経済的発注量
  - 定期的発注方式
  - 定量発注方式
  - ABC 分析
- 3. 待ち行列
- 4. 線形計画法
- 5. 品質管理
  - 管理図
  - 取扱検査
  - 品質管理

222891

**FORTRAN 基礎**

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

(入門編)

第1章 FORTRAN の概要

- 1. FORTRAN の特徴
- 2. FORTRAN で使用できる文字
- 3. プログラムの書き方
- 4. プログラムの作成過程と実行

第2章 定数と変数

- 1. 整数型と実数型
- 2. 定数
- 3. 変数
- 4. 変数の型宣言

第3章 数式の表し方

- 1. 算術式
- 2. 算術代入文
- 3. 組み込み関数

第4章 データの入出力

- 1. データの出力
- 2. データの入力

第5章 分岐と判定の処理

- 1. プログラムの分岐
- 2. 比較判定
- 3. 論理演算

第6章 繰り返しの処理

- 1. 繰り返しの処理

第7章 配列を使った処理

- 1. 配列の取扱
- 2. 配列の宣言
- 3. DO 型並びによる入出力

第8章 サブルーチン副プログラム

- 1. サブルーチン副プログラム

(応用編)

第1章 倍精度実数型演算

- 1. 倍精度実数型
- 2. 実数型データの内部表現
- 3. 倍精度実数型の型宣言
- 4. 倍精度実整数
- 5. 組み込み関数
- 6. 算術式と算術代入文
- 7. 倍精度実数型データの入出力

第2章 複素数型演算

- 1. 複素数型データ
- 2. 複素数データの型宣言
- 3. 複素数
- 4. 組み込み関数
- 5. 算術式と算術代入文
- 6. データの入出力

第3章 ファイル処理

- 1. 入出力文
- 2. ファイル
- 3. 書式付き記録と書式なし記録
- 4. 順番探査と直接探査
- 5. 外部ファイルに対する入出力
- 6. ファイル位置付け入出力文

第4章 各種算法

- 1. 方程式の解法
- 2. 数の基数変換
- 3. 整数計算
- 4. 行列演算

5. 数値積分

222991

初めて学ぶ人のための情報処理入門

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

第 1 章 コンピュータの利用分野と機能上の特長  
 第 2 章 コンピュータによるデータ処理  
 第 3 章 コンピュータの動作と記憶のしくみ  
 第 4 章 入出力装置と補助記憶装置  
 第 5 章 コンピュータシステムとソフトウェア  
 第6・7章 プログラム言語  
 第 8 章 コンピュータの利用形態  
 第 9 章 ネットワークシステム

223091

教育用 8 ビット計算機 EduCOM-8

加治佐清光 川内職業訓練短期大学校

●目次●

実習目的……………1  
 操作パネルと表示部……………2  
 操 作……………11  
 実習Ⅰ……………12  
 アセンブラとプログラムローダ……………16  
 実習Ⅱ……………18  
 トレーサ……………19  
 実習Ⅲ……………21  
 課題Ⅰ……………26  
 課題Ⅱ……………24  
 課題Ⅲ……………23  
 課題Ⅳ……………22

223191

MS-DOSⅡ テキスト

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. ハードディスク入門……………1  
 2. ハードディスクのフォーマット……………7  
 3. ハードディスクへのインストール……………7  
 4. RAM ボードの活用 ……………20

5. RAM の設定実習 ……………30  
 6. メニューバッチファイル作成……………38  
 7. 参考資料……………55

223291

パソコン通信入門 (プログラム演習)

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. パソコン通信入門  
 ① パソコン通信に必要なもの……………2  
 ② パソコン通信に必要な基礎知識……………4  
 ③ シリアル電送の基礎知識……………7  
 2. 通信に必要な BASIC  
 ① RS-232C 回線のオープン ……………10  
 ② データの送受信……………11  
 ③ TS-232C の割り込み処理 ……………12  
 3. 通信条件の設定  
 ① メモリスイッチ……………14  
 ② メモリスイッチの設定……………15  
 4. 情報交換符号  
 ① ASCII コード……………16  
 ② JIS コード ……………17  
 ③ 機能キャラクタ……………19  
 ④ 漢字コード……………21  
 5. パソコンとモデムとのデータ転送手順  
 ① 基本動作  
 ② 信号のタイムチャート  
 ③ 動作説明  
 ④ RS232C のインターフェース ……………26  
 6. 電送技術……………30  
 ① 変調方式  
 ② 変調方式の種類  
 ③ 4 送位相変調波形……………31  
 7. 網制御装置  
 ① 網制御装置の働き……………33  
 ② NCU の種類 ……………34  
 8. モデムの使用法  
 ① AT コマンドと V25 ……………35  
 ② モデムの状態遷移……………36  
 ③ AT コマンド解説 ……………37  
 ④ モデムの種類と CCITT 勧告 ……………43  
 9. 電話の基礎知識……………44

- ① 電話の種類
- ② 電話回線の種類
- ③ 電話の信号の接続手順……………45
- ④ 電話と交換機の接続動作……………46

GRAPH 2. LZH

223392

**コンピュータグラフィックを  
応用した訓練用教材**

中島正義 技術専門学院 (富山)

●目次●

第1章 マイクロコンピュータ回路

1.1 電源回路

電源回路のプリント基板部品図〔部品側〕

電源回路図 A-F 間の波形

電源回路図 A-E 間の波形

1.2 命令変換回路

一発パルス発生回路動作説明図

電源を ON にしたとき各電極の電圧を色で示す。

“7”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

“8”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

1.3 アドレスとデータの表示回路

電源を ON にしたとき各電極の電圧を色で示す。

〔00〕〔3E〕にしたとき各電極の電圧を色で示す。

第2章 電子工学

2.2 プッシュプル電力増幅回路

“H”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

“L”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

第3章 電子測定

ダイオードの静特性（順方向）測定回路図

3.2 半導体の測定回路及び実験回路

トランジスタの静特性（順方向）測定回路図

トランジスタの静特性（順方向）曲線図

第4章 電子機器実技課題

4.2.1 IC温度センサ・プリントパターン図 (PB-1)

4.2.2 IC温度センサ・部品図 (PB-1)

4.2.3 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。(PB-1)

4.2.4 IC温度センサ・プリントパターン図 (PB-1)

4.2.5 IC温度センサ・部品図 (PB-2)

4.2.6 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。(PB-2)

**PAD による LEVEL II COBOL  
プログラミングテキスト**

山田茂夫 大垣高等技能専門校 (岐阜)

●目次●

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 1      | COBOL 言語を使用する準備                         | 1  |
| 1.1    | システム構成                                  | 1  |
| 1.2    | MS-DOS の起動                              | 1  |
| 1.3    | フロッピーディスクの初期化                           | 1  |
| 1.4    | フロッピーディスクのバックアップ                        | 2  |
| 1.5    | DIR                                     | 3  |
| 1.6    | COPY                                    | 4  |
| 1.7    | DEL                                     | 5  |
| 1.8    | ワイルドカード (?と*)                           | 6  |
| 1.9    | REN                                     | 6  |
| 1.10   | TYPE                                    | 7  |
| 1.11   | 標準入力/標準出力とリダイレクト                        | 8  |
| 1.11.1 | 出力のリダイレクト                               | 8  |
| 1.11.2 | 入力のリダイレクト                               | 8  |
| 1.12   | パイプ                                     | 9  |
| 1.13   | 階層ディレクトリ                                | 9  |
| 1.13.1 | MD                                      | 10 |
| 1.13.2 | CD                                      | 11 |
| 1.13.3 | RD                                      | 13 |
| 1.14   | システムディスク (立ち上げ可能) の作成                   | 14 |
| 1.15   | 内部コマンドと外部コマンド                           | 15 |
| 1.16   | PATH                                    | 16 |
| 1.17   | バッチファイル                                 | 18 |
| 1.18   | CONFIG.SYS ファイル                         | 22 |
| 2      | COBOL プログラムの基礎                          | 25 |
| 2.1    | COBOL プログラムの構造                          | 25 |
| 2.1.1  | IDENTIFICATION DIVISION                 | 25 |
| 2.1.2  | ENVIRONMENT DIVISION                    | 25 |
| 2.1.3  | DATA DIVISION                           | 26 |
| 2.1.4  | PROCEDURE DIVISION                      | 26 |
| 2.2    | LEVEL II COBOL コンパイラ<br>(プログラム作成から実行まで) | 27 |
| 2.2.1  | ソースプログラムの作成                             | 27 |
| 2.2.2  | コンパイル                                   | 28 |
| 2.2.3  | 実行                                      | 29 |
| 3      | 入門 COBOL プログラム                          | 30 |
| 3.1    | 変数の定義および四則演算                            | 30 |

|        |                               |     |        |                                    |     |
|--------|-------------------------------|-----|--------|------------------------------------|-----|
| 3.1.1  | 数字編集項目 (Z)                    | 32  | 3.11.3 | 表の再定義                              | 105 |
| 3.1.2  | 数字編集項目 (V)                    | 33  | 3.11.4 | SEARCH                             | 109 |
| 3.1.3  | 数字編集項目 (.)                    | 34  | 3.11.5 | SEARCH ALL                         | 113 |
| 3.1.4  | 数字項目 (S)、数字編集項目 (-)           | 35  | 3.11.6 | 2次元の表                              | 114 |
| 3.1.5  | その他数字編集項目                     | 37  | 3.12   | ファイルの変更処理                          | 118 |
| 3.2    | 小容量入力                         | 38  | 3.12.1 | ファイルの更新処理 (1:1)                    | 118 |
| 3.2.1  | キーボードからデータ入力                  | 38  | 3.12.2 | ファイルの更新処理 (1:N)                    | 121 |
| 3.3    | レベル構造                         | 40  | 3.13   | ファイルの整列と合併                         | 126 |
| 3.3.1  | 集団項目                          | 41  | 3.13.1 | 単純 SORT 命令                         | 126 |
| 3.3.2  | 集団項目と無名項目                     | 42  | 3.13.2 | 手続き型 SORT 命令<br>(INPUT PROCEDURE)  | 128 |
| 3.3.3  | 無名項目と VALUE 句                 | 43  | 3.13.3 | 手続き型 SORT 命令<br>(OUTPUT PROCEDURE) | 131 |
| 3.4    | 繰り返し処理                        | 46  | 3.13.4 | 手続き型 SORT 命令                       | 133 |
| 3.4.1  | PERFORM 手続き名 整数 TIMES         | 46  | 3.13.5 | MERGE 命令                           | 137 |
| 3.4.2  | PERFORM 手続き名 整数 TIMES         | 47  | 3.14   | 索引ファイル                             | 141 |
| 3.5    | 条件判断                          | 49  | 3.14.1 | 索引ファイルの作成                          | 141 |
| 3.5.1  | IF 文                          | 49  | 3.14.2 | 索引ファイルの順呼び出し                       | 143 |
| 3.5.2  | IF 文入れ子構造                     | 51  | 3.14.3 | 索引ファイルの乱呼び出し                       | 145 |
| 3.5.3  | IF 文複合条件                      | 53  | 3.14.4 | 索引ファイルの START 命令                   | 148 |
| 3.6    | PAD                           | 55  | 3.14.5 | 索引ファイルの REWRITE 命令                 | 151 |
| 3.6.1  | PAD の基本型                      | 55  | 3.14.6 | 索引ファイルの DELETE 命令                  | 153 |
| 3.6.2  | コーディングの前準備                    | 56  | 3.15   | 相対ファイル                             | 156 |
| 3.6.3  | PAD と COBOL の対応               | 57  | 3.15.1 | 相対ファイルの作成                          | 156 |
| 3.7    | 順ファイル                         | 59  | 3.15.2 | 相対ファイルの順呼び出し                       | 158 |
| 3.7.1  | 順ファイルの読み込み                    | 59  | 3.15.3 | 相対ファイルの乱呼び出し                       | 160 |
| 3.7.2  | READ ファイル名 AT END 文           | 63  | 3.15.4 | 相対ファイルの START 命令                   | 162 |
| 3.7.3  | End Of File                   | 65  | 3.15.5 | 相対ファイルの REWRITE 命令                 | 164 |
| 3.7.4  | レコード処理                        | 67  | 3.15.6 | 相対ファイルの DELETE 命令                  | 166 |
| 3.7.5  | 順ファイルの書き込み (作成)               | 71  | 3.16   | 文字列の操作                             | 168 |
| 3.8    | プリンター出力                       | 74  | 3.16.1 | 文字列の出現回数                           | 168 |
| 3.8.1  | プリンター出力<br>(プリンターファイルの扱い方その1) | 74  | 3.16.2 | 文字列の置き換え                           | 172 |
| 3.8.2  | プリンター出力<br>(プリンターファイルの扱い方その2) | 77  | 3.16.3 | 文字列の分解                             | 173 |
| 3.9    | データの集計                        | 81  | 3.16.4 | 文字列の組立                             | 177 |
| 3.9.1  | データの合計、平均                     | 81  | 3.17   | データの取扱い                            | 181 |
| 3.9.2  | データの最高、最低                     | 85  | 3.17.1 | データチェック                            | 181 |
| 3.10   | 報告書の作成                        | 88  | 4      | 実用 COBOL                           | 187 |
| 3.10.1 | ページコントロール                     | 88  | 4.1    | SPECIAL-NAMES                      | 187 |
| 3.10.2 | コントロールブレーク (課別の処理)            | 90  | 4.1.1  | CONSOLE IS CRT                     | 187 |
| 3.10.3 | コントロールブレーク (部課別の処理)           | 94  | 4.1.2  | CORSOR IS CURSOR-POSITION          | 190 |
| 3.11   | 表操作                           | 99  | 4.2    | エスケープシーケンス                         | 192 |
| 3.11.1 | 1次元の表                         | 99  | 4.2.1  | エスケープシーケンスによる画面制御                  | 192 |
| 3.11.2 | 表を使った基本的な処理                   | 102 | 4.3    | サブルーチンプログラム                        | 198 |

4.3.1 サブルーチンプログラムの仕方 .....199

4.3.2 引数の渡し方 (その1) .....201

4.3.3 引数の渡し方 (その2) .....204

4.4 LEVEL II COBOL オリジナルサブルーチン ...210

5 自主製作課題 .....217

5.1 簿記会計オリジナルソフト .....217

5.2 簿記会計ソフト (MAIN) .....218

5.3 開始処理 (KAISI) .....219

5.4 日常処理 (NITIJYO) .....222

5.5 決算処理 (KESSAN) .....230

5.6 取扱い説明表示 (README) .....236

223692

パソコン LAN ドライバリスト

加古川技能開発センター

C4. LZH

223793

Cによるアプリケーションプログラムの作成 (BASIC コンパイラの制作)

木村義人 神戸高等技術専門学校 (兵庫)

●目次●

第1章

1.1 アプリケーションプログラム作成の必要性 ...P003

1.2 システム開発の前に考えること .....P003

1.3 アプリケーションプログラムの基本機能 ...P004

第2章

2.1 システム設計とは何か .....P009

第3章

3.1 メニュープログラム .....P015

3.2 メニュープログラム作成にあたって .....P016

3.3 メニュープログラムサンプル .....P017

3.4 サンプルプログラムの概要説明 .....P021

3.5 メニュープログラムでの関数の説明 .....P022

3.6 サンプルプログラムの構造 .....P023

3.7 サンプルプログラムの改造 .....P024

3.8 その他のサンプルプログラム .....P025

3.9 メニュー作成のための情報 .....P025

第4章

4.1 マスターファイルとは .....P029

4.2 マスターメンテナンスプログラムの機能 ...P029

4.3 マスターメンテナンスのプログラムをどう作るか .....P030

4.4 コード設計 .....P032

4.5 画面設計の基本 .....P033

4.6 プログラム作成で考えておくこと .....P034

4.7 マスターメンテナンスサンプルプログラム ...P035

4.8 ファイル設計で考えておくこと .....P054

4.9 マスターファイルの項目明細 .....P054

4.10 サンプルプログラムの概要説明 .....P055

4.11 マスターメンテナンスプログラムでの関数の概略 .....P058

4.12 サンプルプログラムの構造 .....P060

4.13 主要な関数の構造 .....P064

C3. LZH

223592

C言語テキスト

藤村 高度技能開発センター

●目次●

第一章 C言語を学ぶための準備

1-1 ソフトウェア開発環境 .....1

1-2 C言語とは .....3

1-3 C言語の学習環境 .....6

1-4 MS-DOSの基礎知識 .....8

1-5 学習システムの作成 .....15

第二章 プログラミングの作成から実行

2-1 コンパイラとリンク .....23

2-2 ソースファイルの作成 .....25

2-3 コンパイル .....26

2-4 リンク .....27

2-5 バッチファイルによる一括処理 .....28

第三章 Cプログラミングの基礎

3-1 Cプログラムの基本形 .....30

3-2 文字や数値を画面に出す .....33

3-3 制御文 .....39

3-4 配列とポインタ .....54

3-5 関数 .....65

3-6 記憶クラス .....77

第四章 より進んだプログラミング技法

4-1 構造体 .....84

4-2 共用体 .....93

4.14 関数の作成についての考え方 .....P066

4.15 サンプルプログラムの改造(1) .....P068

4.16 照会型サンプルプログラム .....P069

4.17 照会型サンプルプログラムの概要 .....P083

4.18 サンプルプログラムの改造(2) .....P083

4.19 その他の事項 .....P085

第5章

5.1 帳票出力設計 .....P089

5.2 印刷出力プログラムの基本構造 .....P090

5.3 表形式(罫線混じり)の印刷出力のための設計  
.....P091

5.4 プリンターの制御コード .....P092

5.5 印刷出力設計例 .....P093

5.6 印刷出力サンプルプログラム .....P094

5.7 サンプルプログラムの概要説明 .....P107

5.8 サンプルプログラムの構造 .....P108

5.9 サンプルプログラムでのプリンタ制御コードの  
使用例 .....P110

5.10 出力結果 .....P111

付録

付録1 キーボードコード表 .....P114

付録2 エスケープシーケンスヘッダファイル .....P122

付録3 FEP用ヘッダファイル .....P124

付録4 FEP用プログラム .....P125

付録5 STOPキーを無効/有効にするプログラム .....P130

付録6 カテゴリー別標準関数 .....P132

参考文献 .....P145

さいごに .....P146

223893

**COBOL プログラミング技法 実技指導書  
(基礎編から応用編及びソフト開発まで)**

北林義一 土岐職業能力開発促進センター

●目次●

基礎編

第1章 計算結果表のプログラミング ..... 1

第2章 カードDATAの入出力プログラミング ..... 2

第3章 月間売上一覧表の作成プログラミング ..... 3

第4章 成績一覧表の作成プログラミング ..... 5

応用編 (1)

第1章 受注出荷DATA処理システムのソフト開発法(1)  
..... 8

第2章 “SHUKEI.DAT”より納品請求明細書を作成する  
.....18

第3章 DATA処理システムのソフト開発法(2) .....23

第4章 DATA処理プログラムをバッチ処理プログラ  
ムにする .....26

応用編 (2)

第1章 店別注文データ出荷リストを作成処理するプロ  
グラムの作成 .....28

第2章 店別注文明細書を作成処理するプログラムの作  
成 .....43

第3章 注文DATA処理システムのソフト開発 .....49

応用編 (3)

第1章 注文データの月間処理システムのソフト開発  
.....51

第2章 経理システムのソフト開発 .....76

第3章 パーソナルデータベースのソフト開発 .....89

223993

**パソコン通信入門**

遠藤春男 和歌山職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 パソコン通信とは ..... ファイルNo

パソコン通信とは ..... EPN-1-1

パソコン通信で出来ること ..... EPN-1-2

必要機器 ..... EPN-1-3

通信ソフトのセットアップ ..... EPN-1-6

第2章 WAVE-NETの概要

さあこれから始めよう ..... EPN-2-1

モデムの種類と設定 ..... EPN-2-2

通信ソフトの設定 ..... EPN-2-3

パソコン通信のいろいろな機能 ..... EPN-2-4

コマンドの解説 ..... EPN-2-5

パスワード等の変更 ..... EPN-2-9

会員申込方法 ..... EPN-2-11

会員申込書 ..... EPN-2-12

第3章 WTERM使用法

WTERMのインストール ..... EPN-3-1

ディレクトリの設定 ..... EPN-3-2

起動バッチと環境設定 ..... EPN-3-3

各種システム設定 ..... EPN-3-4

ダイヤル画面 ..... EPN-3-6

ファイルの送受信 ..... EPN-3-7



各種転送プロトコル EPN-3-8

224394

第4章 アーカイバとユーティリティーの使い方

LHA の使い方 EPN-3-10  
 ISH の使い方 EPN-3-12  
 HI の使い方 EPN-3-14

MSDOS 1. LZH 224093

**MS-DOS とその応用**

丸山高敏 上田技術専門学校 (長野)

224194

**C プログラミング【演習】**

松原 豊 芦原高等職業技術専門学校 (大阪)

EDUKOMO 4. JSW 224294

**教育用 8 ビット 計算機  
 (EDUCOM 8 : 9801版)**

加治佐清光 川内職業能力開発短期大学校

●目次●

実習目的..... 1  
 機能..... 2  
 操作パネルと表示部..... 7  
 操作..... 11  
 実習 I..... 12  
 アセンブラとプログラムローダ..... 17  
 実習 II..... 19  
 トレーサ..... 20  
 実習 III..... 22  
 課題 I..... 27  
 課題 II..... 25  
 課題 III..... 24  
 課題 IV..... 23

**海外研修生指導教材  
 (入門 C 言語)**

横浜高等職業技術校 (神奈川)

●目次●

本書を利用するにあたって..... 1  
 第1章 C とは何か..... 2  
 1.1 歴史..... 2  
 1.2 プログラミング言語の歴史..... 2  
 1.3 特徴..... 3  
 第2章 プログラムの書式..... 4  
 2.1 プログラム構造..... 4  
 2.1.1 プログラム構造の特徴..... 4  
 2.1.2 プログラム構成..... 4  
 2.2 プリプロセッサ..... 5  
 2.3 変数、関数の宣言..... 6  
 2.4 プログラム例..... 8  
 第3章 コンソールとの入出力..... 9  
 3.1 文字単位の入出力..... 9  
 3.1.1 getchar ( ) ..... 9  
 3.1.2 putchar ( ) ..... 9  
 3.1.3 プログラム例 (1文字単位の入出力) ..... 10  
 3.2 書式付きの入出力..... 11  
 3.2.1 printf ( ) ..... 11  
 3.2.1 scanf ( ) ..... 13  
 第4章 制御文..... 14  
 4.1 if ..... 15  
 4.2 while ..... 16  
 4.3 do while ..... 17  
 4.4 switch ..... 18  
 4.5 for ..... 19  
 第5章 演算子..... 20  
 5.1 算術演算子..... 20  
 5.2 関係演算子..... 21  
 5.3 論理演算子..... 21  
 5.4 インクリメント・デクリメント演算子..... 22  
 5.5 ビット演算子..... 22  
 5.6 シフト演算子..... 23  
 5.7 アドレス演算子..... 23  
 5.8 間接演算子..... 23  
 5.9 代入演算子..... 23  
 5.10 順次 (カンマ) 演算子 ..... 24

5.11 条件演算子 .....24

5.12 sizeof 演算子 .....24

5.13 優先順位と結合規則 .....25

第6章 配列とポインタ.....26

6.1 配列.....26

6.2 ポインタ.....26

6.2.1 ポインタとポインタ演算子.....26

6.2.2 ポインタ変数の宣言.....27

6.2.3 ポインタの基本プログラム1 (データのアドレスと内容) .....27

6.2.4 ポインタの基本プログラム2 (ポインタ変数を使っての内容の受け渡し) .....28

6.2.5 ポインタを使った文字列操作.....29

6.2.6 ポインタを使った配列操作.....30

6.2.6 ポインタの加減算.....31

第7章 関数.....32

7.1 呼び出す関数へのデータの渡し方.....32

7.2 呼び出された関数へのデータの返し方.....33

7.2.1 戻り値 (call by value) .....33

7.2.2 戻り値 (call by reference) .....34

あとがきに代えて.....35

224494

海外研修生指導教材 (英語版)  
(入門C言語)

横浜高等職業技術校 (神奈川)

224594

海外研修生指導教材 (中国語版)  
(入門C言語)

横浜高等職業技術校 (神奈川)

224694

MS-DOS セミナーテキストセット  
(3コース分一式)

瀧原祥夫 君津職業能力開発促進センター

●目次●

MS-DOS

基礎と階層ディレクトリ編

はじめに..... 1

第1章 MS-DOS のアウトライン

1. ソフトウェアとハードウェア..... 2

2. OS の概念 ..... 3

(1)OS の働き ..... 3

(2)OS の種類 ..... 4

①MS-DOS..... 4

②DOS/V..... 4

③MacOS ..... 4

④MS-WINDOWS ..... 4

(1)標準 OS としての MS-DOS..... 4

(2)MS-DOS のバージョン ..... 5

3. MS-DOS の起動 ..... 5

(1)MS-DOS を起動する ..... 6

(2)起動時の仕組み..... 7

4. MS-DOS のコマンド ..... 8

(1)カレントドライブ..... 8

(2)MS-DOS のコマンド ..... 9

第2章 MS-DOS のファイル管理

1. ファイルの概念.....11

2. ファイルの一覧.....12

3. ファイル名.....13

(1)ファイル名の規則.....13

(2)ファイル名の付け方.....14

(3)拡張子.....14

4. DIR コマンドのオプション.....15

(1)ファイルのワイド表示 ( /W) .....15

(2)ファイルの1画面表示 ( /P) .....16

(3)ファイルの1画面表示 (MORE) .....17

(4)任意に画面を止める.....17

(5)特定のファイルを表示する.....18

5. ワイルドカード.....19

(1)? (クエスチョンマーク) .....19

(2)\* (アスタリスク) .....20

6. ファイルの種類.....21

(1)デバイスファイル.....21

(2)ディスクファイル.....22

①テキストファイル (可視ファイル) .....22

②バイナリファイル (不可視ファイル) .....22

③ファイル形式の見分け方.....22

第3章 MS-DOS のコマンド操作

1. MS-DOS の仕事 .....23

|                                 |                             |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 2. フロッピーディスクの初期化 (フォーマット) …23   | 5. サブディレクトリのファイル操作……………51   |
| (1)フォーマット処理……………23              | (1)サブディレクトリにファイルを作る……………51  |
| (2)フォーマットの実行……………25             | (2)サブディレクトリ間のコピー……………51     |
| (3)システムフォーマット……………26            | 6. ディレクトリ名の変更……………52        |
| (4)その他のフォーマットスイッチ……………27        | (1)サブディレクトリ名の変更……………52      |
| ①高速フォーマット……………27                | (2)ディレクトリ名変更の注意点……………52     |
| ②ボリュームラベル……………27                | 7. ツリー構造を確認する……………52        |
| 3. MS-DOS のシステムとは ……28          | 8. ディレクトリの削除……………53         |
| (1)MS-DOS のシステム部 ……28           | (1)ディレクトリの削除の前提条件……………53    |
| (2)MS-DOS のコマンド処理 ……29          | (2)ディレクトリ内のファイルの削除……………54   |
| ①内部コマンド……………29                  | (3)サブディレクトリの削除……………54       |
| ②外部コマンド……………29                  | おわりに……………55                 |
| ③外部コマンドの実行……………30               |                             |
| 4. ディスクのバックアップ……………31           | <b>MS-DOS</b>               |
| (1)バックアップコマンド……………31            | ハードディスクと環境構築編               |
| (2)DISKCOPY コマンドの注意事項 ……33      | はじめに…………… 1                 |
| 5. ファイルのコピー (COPY) ……34         | 第1章 ハードディスクの基礎知識            |
| (1)同じディスク内でのコピー……………34          | 1. ハードディスクの原理と構造…………… 2     |
| (2)別なディスク内でのコピー……………35          | (1)ハードディスクとフロッピーディスク…………… 2 |
| (3)複数ファイルのコピー (ワイルドカードの利用) ……36 | (2)ハードディスクの構造…………… 2        |
| (4)ファイルの作成……………36               | 2. 取扱い上の注意…………… 5           |
| 6. ファイルの内容を見る (TYPE) ……38       | (1)振動や衝撃を避ける…………… 5         |
| (1)TYPE コマンドの実行 ……38            | (2)電源は独立したコンセントから…………… 5    |
| (2)ファイル内容の印刷……………38             | (3)利用環境に気をつける…………… 5        |
| 7. ファイル名の変更 (REN) ……39          | 3. 使用上の注意点…………… 6           |
| (1)REN コマンドの実行 ……39             | (1)ハードディスクの電源はまず最初に…………… 6  |
| (2)ファイル名変更の注意点……………39           | (2)電源 OFF は、慎重に …… 6        |
| 8. ファイルの削除 (DEL) ……40           | (3)電源 OFF の前に STOP キー …… 6  |
| (1)DEL コマンドの実行 ……40             | (4)再電源投入は少し待ってから…………… 6     |
| (2)ファイル削除の注意点……………40            | (5)バックアップをこまめにとる…………… 6     |
| 9. ファイル操作のまとめ……………41            | 4. ハードディスクの種類…………… 6        |
| <b>第4章 階層ディレクトリ</b>             | (1)外付けタイプ…………… 6            |
| 1. ファイルを整理する……………42             | (2)専用スロット内蔵タイプ…………… 7       |
| 2. 階層ディレクトリの構造……………43           | (3)拡張スロット内蔵タイプ…………… 7       |
| (1)階層ディレクトリは構造図……………43          | (4)リムーバルタイプ…………… 7          |
| (2)階層ディレクトリの利点……………44           | 5. インターフェースの規格…………… 7       |
| 3. 階層ディレクトリの作成……………45           | <b>第2章 ハードディスクのセットアップ</b>   |
| (1)サブディレクトリの作成……………45           | 1. ハードディスクの接続…………… 8        |
| (2)サブディレクトリを確認する……………47         | 2. ハードディスクのフォーマット…………… 9    |
| 4. カレントディレクトリ……………48            | (1)フォーマットの実行……………10         |
| (1)カレントディレクトリの変更……………48         | ①装置番号の選択……………10             |
| (2)プロンプトの変更……………49              | ②初期化……………10                 |
| (3)ディレクトリの相対指定と絶対指定……………49      | (2)論理フォーマット (領域確保) ……11     |

|                          |    |                           |    |
|--------------------------|----|---------------------------|----|
| ①確保容量                    | 12 | ③AUTOEXEC.BAT の作成         | 30 |
| ②先頭シリンダ                  | 12 | 第4章 バッチ処理 (バッチファイル)       |    |
| ③システム                    | 12 | 1. バッチ処理                  | 32 |
| ④ボリュームラベル                | 12 | (1)バッチファイルの内容             | 33 |
| (3)その他の項目                | 13 | (2)バッチファイル名               | 33 |
| ①領域解放                    | 13 | 2. バッチファイルの作成と実行          | 33 |
| ②状態変更                    | 13 | (1)バッチファイルの作成             | 33 |
| 練習問題                     | 13 | (2)バッチファイルの実行             | 34 |
| 3. 起動ドライブの設定 (ブートの設定)    | 14 | 3. バッチ処理用コマンド             | 34 |
| (1)起動メニューの自動設定           | 14 | (1)バッチ処理コマンドの活用           | 35 |
| (2)メモリスイッチの変更            | 15 | (2)エスケープシーケンスの利用          | 36 |
| (3)起動ドライブ                | 16 | 4. 環境変数の利用                | 37 |
| 第3章 ハードディスクの構築と環境設定      |    | 第5章 ソフトのインストールとその起動       |    |
| 1. 階層構造の構築 (考え方)         | 18 | 1. 一太郎 Ver 4.3のインストール     | 38 |
| (1)ルートディレクトリのファイル        | 18 | 2. マルチプラン Ver 4.1のインストール  | 41 |
| (2)サブディレクトリの名称はわかりやすく    | 18 | 3. インストール後の環境設定           | 42 |
| (3)サブディレクトリの階層は浅くする      | 18 | (1)CONFIG.SYS ファイルの編集     | 42 |
| (4)ディレクトリ名に漢字を使わない       | 18 | (2)AUTOEXEC.BAT ファイルの編集   | 43 |
| (5)サブディレクトリにのいるファイルは少な目に | 19 | 4. アプリケーションの起動            | 44 |
| 練習問題                     | 20 | (1)手動による起動                | 44 |
| 2. プログラムの起動とパス           | 21 | (2)バッチファイルによる起動           | 44 |
| (1)パスの設定                 | 22 | (3)メニューによる起動              | 45 |
| ①パスの動き                   | 22 | 5. メモリを考慮する               | 45 |
| ②パスの設定                   | 22 | (1)EMS メモリ設定              | 45 |
| (2)パス設定上の注意点             | 23 | (2)EMS メモリ増設の効果設定         | 47 |
| ①パスを切りすぎない               | 23 | 第6章 ユーティリティソフトの活用         |    |
| ②パスの設定順序                 | 23 | 1. ユーティリティソフトの種類          | 48 |
| ③その他                     | 23 | (1)テキストエディタ               | 48 |
| 3. 環境設定ファイル              | 25 | (2)ファイル管理ツール              | 49 |
| (1)CONFIG.SYS ファイル       | 25 | (3)ディスクユーティリティ            | 49 |
| (2)CONFIG.SYS ファイルの内容    | 26 | 2. フリーソフトウェアとは            | 49 |
| ①FILES                   | 26 | 3. フリーソフトウェアの活用           | 50 |
| ②BUFFERS                 | 26 | (1)コマンドシェル拡張ツール「KI-SHELL」 | 50 |
| ③DEVICE                  | 27 | ①KI-SHELL の起動             | 50 |
| ④SHELL                   | 28 | ②KI-SHELL の起動時のキー操作       | 51 |
| ⑤LASTDRIVE               | 28 | ③KI-SHELL の機能             | 51 |
| (3)CONFIG.SYS ファイルの設定    | 29 | ④KI-SHELL の切り離し           | 53 |
| ①CONFIG.SYS ファイルの作成      | 29 | (2)常駐プログラムの仕組み            | 53 |
| ②CONFIG.SYS ファイル作成上の注意   | 29 | (3)標準アーカイブツール「LHA」        | 55 |
| (4)自動実行バッチファイル           | 30 | ①LHA の書式                  | 55 |
| ①AUTOEXEC.BAT の働き        | 30 | ②LHA の命令 (一部抜粋)           | 56 |
| ②AUTOEXEC.BAT の設定内容      | 30 | (4)ファイル管理ツール「FD Ver 2.42」 | 57 |
|                          |    | ①FD の機能と特徴 (一部抜粋)         | 57 |

②起動と終了の方法.....57

③FDの基本操作.....58

(5)ページャー「MIEL」.....62

第7章 ハードディスクのバックアップ

1. バックアップの必要性.....63

2. バックアップを考える.....63

(1)バックアップが必要なファイル.....64

①データファイル.....64

②環境設定用のファイル.....64

③辞書ファイル.....64

④バッチファイル(プログラムファイル).....64

(2)バックアップしやすいディレクトリ構造.....65

(3)バックアップのタイミング.....65

3. バックアップのメディア.....65

(1)フロッピーディスクによる.....65

(2)ハードディスク.....66

(3)ストリーマ\*2による.....66

4. バックアップのためのコマンド.....67

(1)COPY コマンド.....67

(2)XCOPY コマンド.....67

(3)COPY 2 コマンド.....68

(4)BACKUP&RESTORE.....69

①BACKUP コマンド.....69

②BACKUP コマンドの注意事項.....70

③RESTORE コマンド.....70

④RESTORE コマンドの注意事項.....70

(5)バックアップとリストアのまとめ.....71

5. バックアップ専用ユーティリティ.....71

6. 圧縮ソフトの活用.....71

(1)LHA(アーカイバソフト)の使い方.....72

(2)ファイルを圧縮する.....72

(3)ファイルを凝縮する.....73

(4)ファイルを展開(解凍)する.....74

(5)バッチファイルで自動化する.....74

MS-DOS

メモリ&フリーウェア活用編

はじめに

第0章 セミナーを始める前に

1. ハードウェアについて.....2

2. ソフトウェアについて.....2

(1)OS(オペレーティングシステム).....2

(2)フリーソフトウェア.....2

(3)アプリケーションソフトのインストール.....3

3. ハードディスク環境.....3

(1)ディレクトリについて.....3

(2)環境設定ファイル(CONFIG.SYS & AUTOEXEC.BAT).....4

4. 講習環境の設定.....4

(1)MS-DOSコマンドファイルとフリーウェアのインストール.....4

(2)アプリケーションソフトのインストール.....5

第1章 FDを核としたファイル管理と操作

1. FDのカスタマイズ.....6

(1)FD.CFGの編集.....6

(2)FDCUST2の実行.....8

(3)環境変数でカスタマイズ.....8

2. 画面の拡大化(30行計画への対応).....9

(1)FDを30行計画に対応させる.....9

①FD242PAT.LZHのファイル構成.....9

②バッチを当てる.....10

(2)30行環境の実行.....10

①実行と解除.....10

②表示の微調整.....10

③TT常駐中の操作.....11

④オプションのカスタマイズ.....11

(3)日本語変換システムへのバッチ.....11

3. 拡張子連動機能.....12

(1)拡張子連動機能の設定.....12

(2)拡張子連動機能の確認.....13

4. 外部コマンドの設定.....14

(1)ディレクトリコピーの登録.....14

(2)ディスクフォーマットの登録.....14

(3)コマンド登録の確認.....14

FDのコマンド登録に利用できるマクロ.....15

第2章 日本語変換システムの切り換え

1. 日本語変換システムの切り換え.....16

2. ADDDRVとDELDREVコマンド.....17

(1)ADDDRVとDELDREVの書式.....17

(2)ADDDRV&DELDREVの注意事項.....18

3. 定義ファイルの作成.....19

(1)各定義ファイルの作成.....19

(2)ADDDRV&DELDREVの実行.....20

4. 拡張ADDDRVコマンド.....21

(1)動作環境と機能について.....21

(2)ADDDRVコマンドの使い方.....21

|                                |    |                              |    |
|--------------------------------|----|------------------------------|----|
| (3)活用例                         | 23 | (3)メモリの単位                    | 48 |
| (4)環境変数のセット                    | 23 | (4)メモリの管理方法                  | 48 |
| 第3章 メニューソフトの活用                 |    | (5)MS-DOSのメモリ管理              | 49 |
| 1. フリーウェアメニュー (OZMENU)         | 24 | ①コンベンショナルメモリ                 | 49 |
| (1)OZMENUの機能と特徴                | 24 | ②VRAM領域                      | 50 |
| (2)OZMENUのファイル構成               | 25 | ③システム領域                      | 50 |
| (3)OZMENUの動作環境                 | 26 | (6)CPUから見たメモリ                | 50 |
| 2. OZMENUのインストールと起動            | 26 | 2. メモリを拡張する                  | 51 |
| 3. OZMENUの操作方法                 | 27 | (1)EMSメモリの利用                 | 51 |
| (1)画面構成                        | 27 | (2)EMSメモリの仕組み                | 51 |
| (2)基本操作                        | 27 | (3)EMSメモリの利用                 | 53 |
| ①マウスによる操作                      | 27 | (4)仮想EMSメモリ                  | 54 |
| ②キーボードによる操作                    | 28 | 3. 変わりゆく拡張メモリ環境              | 55 |
| 4. OZMENUの各機能                  | 28 | (1)プロテクトメモリの利用 (XMS)         | 56 |
| (1)予定 ( $\phi$ )               | 28 | ①HMA (High Memory Area)      | 56 |
| (2)カレンダー ( $\phi$ )            | 29 | ②EMB (Extended Memory Block) | 56 |
| (3)各種アイコン                      | 29 | ③UMB (Upper Memory Block)    | 56 |
| 5. OZMENUのデータファイル              | 35 | (2)UMBの利用 (仮想UMB)            | 56 |
| (1)OZ_DATA.DAT                 | 35 | (3)VPCIとDPMI                 | 57 |
| (2)OZ_BAT.DAT (バッチファイルを登録する際に) | 37 | ①VPCI                        | 58 |
| ①データ形式                         | 37 | ②DPMI                        | 58 |
| ②アプリケーション起動時、毎回実行する文           | 38 | 4. 拡張メモリの用途                  | 58 |
| (3)OZ_FEP.DAT                  | 39 | (1)RAMディスクとしての利用             | 58 |
| ①データ形式                         | 39 | (2)キャッシュディスク                 | 59 |
| ②FEPコントロール                     | 40 | (3)プリンタスプーラ                  | 59 |
| (4)OZ.INI                      | 41 | 5. メモリドライバを設定する              | 61 |
| 6. フォルダ操作                      | 41 | (1)MS-DOSのメモリ設定              | 61 |
| (1)フォルダ名の登録と変更                 | 41 | (2)市販メモリドライバの活用              | 62 |
| (2)フォルダの移動                     | 42 | 6. MELWARE Ver 5の設定          | 63 |
| (3)フォルダの削除                     | 42 | (1)MELWARE Ver 5の特長          | 63 |
| 7. OZMENUへの登録                  | 42 | ①メモリドライバの種類                  | 63 |
| (1)登録前の準備                      | 43 | ②UMBと仮想UMBへ対応                | 63 |
| ①FEP組み込み定義ファイルの作成              | 43 | ③XMSメモリへの対応                  | 63 |
| ②PATHの設定                       | 43 | ④ROMスワップの併用                  | 63 |
| (2)アプリケーションソフトの登録              | 44 | ⑤ディスクバッファをUMBに追い出す           | 64 |
| (3)バッチファイル形式での登録               | 44 | (2)MELWAREの設定                | 65 |
| (4)ファンクションキーへの登録               | 45 | ①メモリマネージャーの設定                | 65 |
| 第4章 メモリを管理する                   |    | ②RAMディスクの設定                  | 65 |
| 1. メモリの基礎知識                    | 47 | ③キャッシュディスクの設定                | 66 |
| (1)メモリの仕事                      | 47 | 7. メモリを見る                    | 67 |
| (2)メモリの種類                      | 48 | (1)VMAP.COM                  | 67 |
|                                |    | (2)VMAPの起動                   | 67 |
|                                |    | (3)VMAPの実行例                  | 67 |

(4)各種シンボルの説明.....68

8. 環境を切り替え (選択する) .....69

(1)組み込みデバイスドライバの選択.....69

①インストールの方法.....69

②使い方.....70

③制限事項.....72

(2)高速リブートプログラム (HSB Ver 3.1) .....72

①HSB の組み込み .....73

②ホットキーの設定.....73

③設定例.....74

a) コマンドとしてだけ利用する .....74

b) UBM を利用してホットキーを有効にする 74

④デバイスドライバとしての注意事項.....75

⑤標準ブート機能.....75

⑥ドライブ名指定再起動.....75

おわりに

224794

**パソコン講座 BASIC 初級編テキスト**

長谷川清 新潟職業能力開発促進センター

224894

**パソコン講座 BASIC 中級  
(ファイル) テキスト**

長谷川清 新潟職業能力開発促進センター

224994

**パソコン通信 II  
(BBS ホスト構築法)**

成松・他 加古川職業能力開発促進センター

●目次●

■はじめに..... 1

■通信形態概要..... 2

■ホスト仕様決定..... 3

1. 掲示板構成..... 3

2. ファイルライブラリ構成..... 3

■ホストプログラムセットアップ..... 4

1. 準備するもの..... 4

(1)ハードウェア..... 4

(2)ソフトウェア..... 4

(3)あったほうが良いもの..... 4

2. mmm 概要 ..... 5

3. mmm セットアップ概要 ..... 6

4. 実行時のディレクトリ構造..... 7

5. mmm セットアップ実習 ..... 9

(1)ファイルの展開..... 9

(2)実行用サブディレクトリ作成 (MMM40SMP.LZH  
の展開) .....10

(3)mmm 用 CONFIG.SYS と AUTOEXEC.BAT .....10

(4)モデムの設定 (others¥modem.cfg) .....12

a. モデムディップスイッチの設定 .....14

b. モデム設定ファイルの作成 (mmm¥others¥modem.  
cfg) .....14

(5)ホスト環境設定ファイル (mmm¥config.dat) .....18

(6)コマンド名ファイルの編集 (mmm¥others¥commands.  
lst) .....25

(7)コマンド行別名定義ファイルの編集 (mmm¥others¥  
alias.cmd) .....27

(8)mmm.exe 起動オプション (mmm.exe) .....28

(9)テスト起動.....30

■ホスト・カスタマイズ.....33

1. SysOp 用 ID、Password の変更 .....33

2. 掲示板をつくる (mmm¥bbs¥\*.idx、\*.cmp)  
.....36

(1) /BOARD : 掲示板フラグ編集コマンドによる掲示  
板作成.....37

(2)ノートファイルメニューの作成 (bbs¥\*.mnu、\*.  
txt) .....38

(3)ノートファイル看板の作成 (mmm¥bbs¥\*.msg)  
.....40

(4)CUG の作成 (mmm¥bbs¥\*.cfg) .....41

(5)標準巡回リストの作成 (mmm¥others¥default.bbl)  
.....45

3. ファイルライブラリの作成 (mmm¥filer¥) .....46

(1)ファイルライブラリ用ディレクトリの設定.....46

(2)ファイルライブラリメニュー作成 (mmm¥filer¥dirs.  
txt) .....46

(3)ファイル種別管理ファイル (mmm¥filer¥\*\*¥kinds)  
.....47

(4)ファイルライブラリの CUG 管理 .....49

(5)ライブラリ利用時間帯設定 (filer¥\*.z) .....49

(6)ライブラリコメント定型フォーマット設定 (filer¥  
[\*¥]comment.frm) .....50





- 9. 移動情報計測システムの設計
- 10. 移動情報計測システムの製作
- 11. 計測データの解析
- 12. その他の GPS の活用

225195

## C 言語応用 (エディタ編)

二村久夫 高度職業能力開発促進センター

### ●目次●

- 1-1. エスケープ文字
  - 2. エスケープシーケンスの機能
  - 3. エスケープシーケンスで表示関数を作成
  - 4. 上下左右矢印のキーボードを使用して画面制御をする
  - 5. getch を使用して帯スクロール選択メニューを作成してみよう。
  - 6. もっと高速な表示関数を作成する。
  - 7. スクロールするメニュー
  - 8. YES、NO 選択メニューの作成  
break
- 2-1. ポインタとは (pointer)
  - 2. ポインタ演算子
  - 3. ポインタの宣言
  - 4. 一つの変数を他の変数から使用し変数のアドレスを表示する
  - 5. ポインタのインクリメント
  - 6. ポインタで文字列分割
  - 7. 大文字小文字変換
  - 8. 文字列の長さを計算する
  - 9. 標準関数を使用して '¥0'、NULL を基準に文字列の長さを調べる
  - 10. ¥n マークを基準に文字列の長さを調べる
  - 11. point が画面上で左上端にあるときその1つ前の行の長さを調べる
- 3-1. 文字列操作関数
  - 2. 文字列コピー
  - 3. トークンの切り出し (文字列を特定の文字により区切る)
  - 4. 文字列を切断する
  - 5. 文字列の組立
  - 6. ファイル名の加工
  - 7. ファイル名の判定と加工
- 8. 文字列のソート
- 9. 文字列の検索
- 10. 文字列の中を前後に検索する
- 4-1. バッファド・ファイル入出力関数
  - 2. テキストモードとバイナリーモードについて
  - 3. 関数 fopen ( ) のモード
  - 4. 下のプログラムは自分自身のソース c04 4. c のテキスト
  - 5. テキストデータへファイルから挿入読み込み
  - 6. エディタデータのファイルへの書き込み  
応用プログラミング (純)
- 5-1. 半角文字と全角文字の混在した文字列をチェックする。
  - 2. 人名辞典 namae.dat から全角文字を検索
  - 3. ライブラリー関数を使用して文字の種類の種類をチェックをする
  - 4. カーソル移動時の位置調整
- 6-1. ヒープメモリー領域の確保をする
  - 2. ヒープメモリー領域の確保と初期化
  - 3. ヒープメモリーの大きさを変更
  - 4. データの移動
  - 5. 文字列の置換
  - 6. テキスト画面の一時保管と復帰、メモリー情報
- 7-1. PSP (プログラム・セグメント・プリフィックス)
  - 2. ワイルドカードを利用してファイル名を取り込む
  - 3. findfirst を利用して、C 言語開発ディレクトリーの全 C ソース
  - 4. index.dat のスクロール表示プログラムの作成
  - 5. dir 2
- 8-1. 表示関数
  - 2. 半角の罫線
  - 3. ファンクションキー表示,
  - 4. (1)半角文字を表示するときのデータについて
  - 4. (2)シフト JIS 漢字と JIS 漢字
  - 4. (3)全角文字を表示するときのデータの挿入値は?
  - 4. (4)アトリビュートについて
  - 5. VRAM へ直接データを代入する (char far\*)
- 9-1. 入力関数
  - 2. cgets で文字列入力
  - 3. キーボード
  - 4. 特殊なキー操作
  - 5. 1行エディタの作成

- 10-1. 画面上の文書の行数を計算する
  - 2. 画面上でのカーソル位置  $x0, y0$  とメモリー上での point の関係
  - 3. コントロール+Y を押したときの処理関数
  - 4. コントロール+T を押したときの処理関数
  - 5. del bs キーを押したときの処理関数
  - 6. 画面上でカーソルを上下左右に移動する
  - 7. テキスト入力メイン
  - 8. 3章の10. で実行した検索関数をスクロールするテキスト上で
- 11-1. エディタ機能
  - 2. エディタプログラムの使用関数
  - 3. エディタプログラム EII.C

225296

**情報通信系セミナーテキスト集 (全11冊)**

佐藤 秀隆 青森職業能力開発短期大学校

- 初めて学ぶシー言語
- 使ってみよう MS-DOS テキスト
- 情報システム系情報伝送工学実習テキスト
- INTERNET
  - コンピュータ通信技術について
    - ・無線通信技術
    - ・衛生通信技術
  - コンピュータ通信技術について
    - ・参考資料
- パソコン通信と RS-232C
- Technical Aspects of Personal Computer to Personal Computer Communication
- データ伝送関係資料
- パソコン (データ) 通信講習追加資料
- パソコン通信ネットワーク講習追加資料

**パソコン・ユーティリティ・ワープロ関係**

230190

**コンピュータ概論**

中村信也 山形技能開発センター

●目次●

- 1 パーソナルコンピュータの出現
- 2 パーソナルコンピュータのためのオペレーティングシステム

PASO 1. LZH

230290

**パソコン実用講座**

群馬職業訓練短期大学校

●目次●

ワープロの部

- 1. 一太郎の起動..... 1
- 2. 文書ディスクの作成..... 3
- 3. 文書を入れてみましょう..... 5
- 4. 書式を変えてみましょう..... 8
- 5. 練習してみましょう..... 9
- 6. 罫線を引いてみましょう..... 20
- 7. コピーしましょう..... 22
- 8. 計算させましょう..... 24
- 9. 複雑な文書を入力しましょう..... 26
- 10. 差し込み印刷をしましょう..... 28

表計算の部

- 1. Multiplan の起動 ..... 63
- 2. データディスクの作成..... 65
- 3. 表を作ろう..... 66
- 4. 文字を入力しましょう..... 67
- 5. 計算式を入れよう..... 68
- 6. 表をコピーしてみましょう..... 69
- 7. 数値データを入れましょう..... 69
- 8. 表を見やすくしましょう..... 70
- 9. データの並び替えをしよう..... 70
- 10. 印刷しよう..... 71
- 11. 表を保管しよう..... 72
- 12. 表を呼び出してみよう..... 72
- 13. マルチプランの終了..... 76

230390

パソコン操作作業

お茶の水高等職業技術専門学校（東京）

●目次●

1. ハードウェア/ソフトウェア

1. コンピュータの機能と構成..... 1

2. 情報の表現..... 3

3. ソフトウェア..... 4

4. 情報処理の手順..... 5

5. プログラム言語..... 6

6. プログラミング構造と基本解法..... 7

7. 流れ図（フローチャート）..... 8

2. 簡易ソフトウェア

1. 使用機種の概要.....12

2. EPOCALC-J2 .....16

3. EPOBIND .....20

4. EPOGRAPH .....22

5. EPOGRAPH .....23

3. プログラム言語

1. BASIC の構成と概要 .....24

2. プログラミング.....29

4. 簡易ソフトウェア

1. FBASIC 86 .....37

2. Lotus 1-2-3 .....43

3. FM-OASYS .....48

230490

パソコン入門

静岡技能開発センター

●目次●

(1) 本体  
電源スイッチ、ディスク、リセット

(2) ディスプレイ  
電源スイッチ、調整つまみ

(3) プリンター  
電源スイッチ、操作部

(4) キーボード  
キーの位置

(5) フロッピーディスク  
使用上の注意

230590

ワープロセミナー 初級入門

釜石技能開発センター

230690

ワープロセミナー [資料]

釜石技能開発センター

230790

ワープロ技能検定（3・4級）受験準備講習

釜石技能開発センター

230890

MULTIPLAN 入門

大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. Multiplan を使う前に

1-1 Multiplan とは ..... 1

1-2 OS (MS-DOS) とは ..... 1

1-3 Multiplan と他のソフトとのデータ互換性 ..... 2

2. Multiplan を使う準備

2-1 使用条件（モード）の設定..... 3

2-2 データ保存用ディスクの作成..... 4

3. Multiplan の起動と終了

3-1 Multiplan の起動 ..... 5

3-2 Multiplan の終了 ..... 5

4. Multiplan 2.0入門

4-1 初期画面とセルポインタ..... 6

4-2 セルとスクロール..... 8

4-3 解説コマンド（H/解説コマンド） ..... 9

5. 基本的な操作

5-1 データの入力.....10

5-2 画面の消去.....12

6. Multiplan で表を作成

6-1 項目名の入力（A/文字コマンド） .....13

6-2 数値の入力（V/数式コマンド） .....14

6-3 合計の求め方.....14

6-4 数式の複写（C/複写コマンド） .....15

☆SUM 関数

6-5 シートの保管と読み込み  
(T/転送コマンド) .....17

6-6 罫線の引き方.....20

6-7 名前の利用 (N/名前コマンド) .....22

7. 基本テクニック

7-1 表を見やすく修正 (F/書式コマンド) .....24

7-2 挿入と削除  
(I/挿入コマンド、D/削除コマンド) ...29

7-3 表の印刷 (P/印刷コマンド) .....31

7-4 データの並び替え (S/並替コマンド) .....33

7-5 窓分割 (W/窓コマンド) .....35

8. Multiplan の応用

8-1 ワークシートの連結・演算  
(X/連結コマンド) .....37

8-2 論理演算関数.....40

9. コマンド一覧.....49

230990

ロータス 1-2-3

静岡技能開発センター

●目次●

1-2-3 を始める前に..... 1

第1章 起動と終了..... 2

1. 起動法..... 2

2. 終了するとき..... 2

3. 再起動..... 2

第2章 環境設定

第3章 ワークシート..... 4

1. ワークシートの起動法..... 4

2. セルポインタの動かし方..... 4

3. ファンクションキーの使い方..... 4

4. データの入力..... 5

5. データの修正..... 5

6. 電卓的な入力方法..... 5

7. 文字の入力..... 6

8. セル幅の変更..... 6

9. セル内容の消去..... 8

10. 計算式の入力..... 8

11. 計算式のコピー..... 9

12. 和を計算する関数..... 9

13. 関数式のコピー.....10

14. 罫線を引く.....11

15. 印刷の準備.....12

16. 印刷.....13

17. ワークシートの保存.....13

18. 本当に保存されたか?.....13

19. ワークシートの終了.....13

付録 画面を見やすい色にする.....14

HANAKO 1. LZH

231090

図形ソフトの使い方 (基礎編)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

☆はじめに

- ①花子を使う為に必要な機器構成
- ②花子の起動の方法
  - 1. 電源オンからの起動
  - 2. MS-DOS からの起動
- ③マウスの種類と使い方
  - 1. バスマウス
  - 2. シリアルマウス
- ④花子の画面と指示方法
  - 1. マウスで行う操作
  - 2. キーボードから行う操作
  - 3. 各キーの役割 (ファンクションキー、SHIFT キー、CTRL キー)
- ⑤花子に必要な環境設定
  - 1. 図形データ保存用のフロッピーディスクの初期化
  - 2. 機器設定
  - 3. 入力編集設定
- ⑥花子による基本図形の作成
  - 1. 直線の基本的な描き方
  - 2. 長方形の基本的な描き方
  - 3. 平行四辺形の基本的な描き方
  - 4. 円の基本的な描き方
  - 5. 塗りつぶしの方法
  - 6. 登録してある部品の呼び出し
- ⑦図形の編集
  - 1. 編集範囲の指定方法について
  - 2. コピーの方法
  - 3. 移動
  - 4. 削除
  - 5. 変形
  - 6. 拡大、縮小

⑧図形の変更

- 1. 線種の変更
- 2. 図形の形の変更

⑨ファイル管理

- 1. 図形、文書データの保存、読み込み

⑩文字入力

- 1. 花子の日本語入力システムと一太郎の関係
- 2. かな漢字変換に使用するキー
- 3. 主な入力方法
- 4. 文字の種類の色々
- 5. 実際の入力
- 6. 文字のコピー、移動、削除
- 7. 文字飾り
- 8. 入力後の文字の形、大きさの変更

⑪画面機能

- 1. 画面サイズの変更（拡大、縮小、超縮小、標準）
- 2. グリッドの利用

⑫印刷

- 1. 印刷の設定
- 2. 印刷の実行

HANAKO 2. LZH

231190

図形ソフトの使い方（活用編）

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

- (1) 花子が扱えるデータの種類..... 1
- (2) ファンクションキーの活用..... 3
- (3) 図形の描き方と編集の練習（復習）..... 5
- (4) 部品ファイルの作成と登録..... 7
- (5) 課題1. グラフ入り報告書の作成..... 8
- (6) 課題1作成のポイント..... 9
- (7) イメージスキャナによる図形の取り込みと  
イメージ編集.....12
- (8) 花子と一太郎のデータの互換性について.....14
- (9) 花子による一太郎文書取り込みの実際.....15
- (10) 課題2. フローチャートの作成.....17
- (11) 課題3. 立体棒グラフの作成.....18
- (12) 課題4. 間取図の作成.....19
- (13) 課題2（フローチャート）作成のポイント.....20
- (14) 課題3（立体棒グラフ）の描き方の一例.....21
- (15) 課題4（間取図）の描き方の一例.....30

dBASE III PLUS

遠山智之 安芸総合高等職業訓練校

●目次●

第1章 dBASE III PLUS の起動

- 1. dBASE III PLUS を起動する
- 2. dBASE III PLUS を終了する
- 3. dBASE III PLUS で使用するファイル
- 4. デフォルト・ドライブの設定

第2章 データベースの設計

- 1. データベースの設計
- 2. データベースを使用するときは
- 3. データベースの構造を見たいときは
- 4. データベースの構造を修正するときは

第3章 データの登録

- 1. 規定の設定による登録
- 2. フォーマット・ファイルによる登録

第4章 データの検索・修正

- 1. レコード番号による検索
- 2. インデックス・ファイルを使用した検索

第5章 フォーマット・ファイル

- 1. フォーマット・ファイルの作成
- 2. フォーマット・ファイルの修正
- 3. フォーマット・ファイルによるデータの登録
- 4. フォーマット・ファイルによるデータの修正

第6章 プログラムの初歩

- 1. 登録プログラム
- 2. 修正プログラム

第7章 メニューによる選択

- 1. DO WHILE.T. の使い方
- 2. TEXT...ENDTEXT の使い方
- 3. DO CASE の使い方
- 4. LOOP の使い方
- 5. メニューを使ったプログラム

第8章 アプリケーション・プログラムの完成

- 1. プログラムの完成
- 2. プログラムの実行
- 3. デバック作業
- 4. 改良

第9章 印刷

- 1. レポートファイルの作成
- 2. プログラムの追加

第10章 MS-DOS の基本知識

- 1. FORMAT
- 2. COPY

DB3-1. LZH 231390

日本語リレーショナルデータベース(1)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに..... 1

第1章 データベースの基礎知識..... 2

- ・リレーショナルデータベースとは..... 2
- ・dBASE III PLUS について..... 4
- ・dBASE III PLUS の起動と終了..... 4
- ・dBASE III PLUS の基本画面..... 7
- ・dBASE III PLUS のデータベース構造の基本..... 8

第2章 基本コマンドの解説と操作..... 9

- 1. SET DEFAULT TO (デフォルト (既定) ドライブの設定)..... 9
- 2. CREATE (新規データベースの作成)..... 10
- 3. DIR (ファイル名の一覧表示)..... 13
- 4. USE (データベースの使用宣言と終了宣言)..... 14
- 5. DISPLAY STRUCTURE (データベースの構造表示)..... 15
- 6. LIST STRUCTURE (データベースの構造表示)..... 15
- 7. LIST (データの表示法1)..... 16
- 8. GOTO (レコードポインタの移動)..... 24
- 9. DISPLAY (データの表示法2)..... 25
- 10. APPEND (データの入力)..... 27
- 11. EDIT (データの編集)..... 31
- 12. BROWSE (データの編集、修正、追加)..... 33
- 13. DELETE (データに削除マークを付ける)..... 35
- 14. RECALL (削除したデータを復活させる)..... 37
- 15. PACK (データを物理的に削除)..... 38

〈練習問題1〉..... 39

第3章 省力化の機能の利用..... 41

- 1. ファンクションキーの利用..... 41
- 2. SET FUNCTION~TO (ファンクションキーに登録する)..... 42
- 3. ヒストリー機能の利用..... 43

〈練習問題2〉..... 44

第4章 応用コマンドの解説と操作..... 45

- 1. COPY (データベースファイルのコピー)..... 45
- 2. SORT (データの並べ替え)..... 47
- 3. APPEND FROM (他のデータベースファイルからのデータの追加)..... 48
- 4. REPLACE (データの置き換え)..... 51
- 5. ZAP (全てのデータの消去)..... 53
- 6. MODIFY STRUCTURE (データベースファイル構造の変更)..... 55

〈練習問題3〉..... 58

- 7. MODIFY LABEL (ラベルフォームの作成)..... 59
- 8. LABEL FORM (ラベルの発行)..... 63

DB3-2. LZH 231490

日本語リレーショナルデータベース(2)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに

第1章 インデックスファイルの基本

- ①インデックスファイルの考え方
- ②インデックスファイルに関する基本コマンド

練習問題1

第2章 データの検索

練習問題2

第3章 プログラム作成と実行の基本

第4章 メモリー変数の利用

- ①メモリー変数の基本と種類
- ②変数へのデータ代入

練習問題3

- ③キーボードからのデータ変数への入力

練習問題4

第5章 関数の利用

練習問題5

第6章 画面への出力制御

第7章 プリンタへの出力制御

練習問題6

DB3-3. LZH.DBPLUS1. LZH 231590

日本語リレーショナルデータベース(3)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに..... 1

第1章 プログラムの基本形……………2

1. DO WHILE~ENDDO (特定の処理の繰り返し) ……2

2. IF~ENDIF (条件による分岐) ……………4

3. DO CASE~ENDCASE (条件による多重分岐) ……5

4. メニュー形式の処理……………7

第2章 プログラムの知識と関連コマンド

①プログラムの一般型……………8

1. メインプログラムとサブプログラム……………8

2. メインプログラムの構成……………9

3. 初期設定、終了処理と関連コマンド……………10

4. 初期設定プログラムの一例……………12

5. 終了処理プログラムの一例……………13

②メモリー変数とフィールド変数……………14

③プログラム (コマンドファイル) でよく使用するその他のコマンド、関数……………15

・コマンド……………15

1. SUM (数値フィールドの合計計算) ……………15

2. AVERAGE (数値フィールドの平均計算) ……16

3. COUNT (該当データの件数を求める) ……17

・関数……………18

4. LEN (文字列の長さを求める) ……………18

5. UPPER, LOWER (大文字、小文字の変換) ……19

6. LTRIM, RTRIM (余白 (空白) の除去) ……20

〈練習問題1〉……………21

第3章 複式データベースの利用……………21

・SELECT コマンドによる複数のデータベースをオープン……………22

・現在選択されていない作業領域のデータベースのフィールドを指定する方法……………23

・複数データベースを利用した例……………24

第4章 プログラミング練習……………28

①プログラムの作成と実行……………28

1. メインプログラムの作成と実行……………29

2. 登録プログラム……………32

3. 訂正プログラム……………35

4. 検索プログラム……………38

5. 削除プログラム……………41

6. 印刷プログラム……………44

OASYS ワープロテキスト

松浦孝男 内郷技能開発センター

●目次●

1. OASYS の起動・終了……………1

文字を書くための準備

2. 文字を打ってみましょう……………4

JIS キーボード

文字入力をマスターする

効率よく入力する (打ち間違えたときは…)

記号の出し方

3. 例文を打ってみましょう……………15

基本編集をマスターする

上書き訂正・削除・挿入・移動

複写・センタリング・右寄せ

更新した文書を終了する

4. 応用編集をマスターする……………23

行頭を詰め・段下げ・段上げ

5. 実際に文章を作ってみましょう……………30

自動書式設定

書式設定参考・印字バランスの参考

印刷の書式設定

6. 文字の大きさいろいろ……………36

7. 表を作ってみましょう……………39

8. ビジネス文書の基本文型……………42

Word・Processor ワープロとは?

松本技能開発センター

●目次●

1. ワープロとは?……………1

2. 機能……………1

3. 入力機能……………2

4. 表示機能……………8

5. 変換機能……………11

6. 編集機能……………12

7. 保存 (記憶) 機能……………13

8. 出力機能……………18

9. ワープロ作業と健康……………24

付 録

ワープロ小史……………25

カット ワープロの種類

TARO1. LZH

231890

パソコンワープロ 一太郎 Ver.3.0

山根康寛 米子技能開発センター

●目次●

1 起動と修了  
 2 起動時の画面  
 3 文書入力画面 (電子シート)  
 4 コマンド欄表示画面  
 5 コマンドの簡単な説明  
 6 P:印刷 S:スタイル (書式の設定)  
 7 キーの名称 入力の仕方  
 8 かな入力とローマ字入力 文字入力練習 文字の消し方  
 9 文字入力練習 (ホームポジション)  
 10 文字入力練習  
 11 画面右下の説明 (挿入・上書き 確定入力 連かな漢字)  
 12 漢字変換の練習  
 13 漢字の決め方  
 14 漢字の決め方  
 15 部首入力表 (外字、記号、括弧、丸、アルファ)  
 16 部首入力表  
 17 部首入力表  
 18 部首入力表  
 19 Q:修了の仕方 S:セーブの仕方 E:強制終了  
 20 L:読み込み S:保存  
 21 ファンクションキーの機能  
 22 CTRL キーの機能  
 23 K:罫線 引き方 消し方  
 24 罫線の練習 速く引く方法 罫線内カーソル移動  
 25 文字飾りいろいろ  
 26 倍角文字 4倍角文字  
 27 コピー・移動  
 28 オプション (入力モード設定)  
 29 オプション (システム設定)  
 30 フォーマットの仕方 バックアップ (コピー) の仕方  
 31 名簿や表の作成 F:書式設定 P:改行幅 F:自由設定  
 32 名簿の作成  
 33 D:削除 B:クリア K:罫線 B:クリア  
 34 F:書式設定 (センタリング、均等割付、右寄せ、左寄せ)

35 H:補助登録 (短文、単語、外字登録)  
 36 文字表示法いろいろ (分数、べき乗表示、化学記号、ルビ行)  
 37 コマンド登録 (CTRL+ファンクションキー)  
 38 S:検索 R:置換  
 39 縦書き文書の仕方 P:印刷 S:スタイル  
 40 W:ウインドウ  
 41 P:印刷 L:レイアウト I:イメージ表示 O:オプション  
 42 P:印刷 H:補助印刷  
 43 タック印刷  
 44 タック印刷  
 45 タック印刷  
 46 計算  
 47 御見積書  
 48 組み込み (花子で作成した絵や図面の組み込み)  
 49 練習 (花言葉)  
 50 練習 (花言葉)  
 51 練習 (花言葉)  
 52 練習 (案内文)  
 53 練習用 (講習) 案内文  
 54 講習案内  
 55 一太郎ディレクトリー  
 56 一太郎 MS-DOS  
 57 一太郎 MS-DOS  
 58 一太郎 MS-DOS バックファイルの呼び出し方  
 59 その他

231990

ワードプロセッサ段階別文書作成練習

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

I 編

1. ワードプロセッサ (WP) の構成と取扱い ..... 2  
 (1) WPの構成 (機能と装置) ..... 2  
 (2) フロッピーディスク (記憶ファイル) ..... 2  
 (3) WP機械・フロッピーディスクの取扱い上の注意 5  
 2. 入力の仕方  
 (1) カーソルの操作方法、改行、訂正、削除、挿入の仕方 ..... 7  
 (2) 指の使い方 ..... 10  
 (3) 平仮名の入力 ..... 13



(4) カタカナの入力……………13

(5) ローマ字「英字」の入力……………21

(6) 漢字の入力（漢字変換）の仕方……………23

(7) 文書作成練習……………25

3. 文書作成

    ☆右揃え（右ヅメ）、中央（センタリング）、印字の方法……………36

4. 文書作成…拡大文字、均等割付・ヘッダ・フッタ…42

5. 文書作成…左頭揃え・アンダーライン（網掛け）…48

6. 文書作成…タブ設定……………54

7. 文書作成…表の作成、罫線の引き方、ルビ……………60

8. 文書作成…（編集）…ブロック編集……………68

                    中級機種編

9. 文書作成…（編集）行組……………74

10. 演算の仕方……………78

11. 文書作成…B4サイズ縦印字、袋とじ……………78

12. グラフ作成……………86

13. 図形の描き方・地図の描き方……………89

14. 文書作成…イラスト挿入……………93

232090

## ワープロ教材

土屋忠敏 広島障害者職業訓練校（広島）

### ●目次●

- ・ワープロは、どんな装置なのか
- ・ワープロの構成
- ・入力方法
- ・印刷
- ・日本語ワードプロセッサ用語
- ・記号入力
- ・漢字配当表
- ・カーソルの移動
- ・罫線
- ・均等割り付け
- ・行間変更
- ・図形登録
- ・入力練習
- ・校正
- ・VDT作業の手引き

232190

## ワープロ演習課題集

金丸順夫 関西技能開発センター

### ●目次●

基本的な操作……………1

文字の入力練習……………5

校正・編集の練習……………15

印刷のいろいろ……………20

頁付け印刷……………22

差し込み印刷……………28

袋とじ印刷……………32

作表の練習……………36

232290

## ワープロ検定受験必携

三好 宏 徳島技能開発センター

### ●目次●

I. 日本語ワードプロセッサに関する知識

    1. 構成装置……………1

        各装置の名称と機能の説明、各装置の種類と特徴

    2. 機械取扱いに関する知識……………15

        取扱いについての注意、メンテナンスについて

    3. 操作についての知識……………17

        (1) 操作の姿勢、VDT作業上の注意

        (2) 入力に関すること

        (3) 主な編集、機能、補助機能と、その他語句の説明

    4. 文集管理に関する知識……………30

    5. ワープロに関する用語の解説……………32

II. ビジネス文書作成の要点と

    文書校正に関する知識

        1. ビジネス文書作成のポイント……………37

        2. 校正と特殊記号……………44

III. 四文字熟語と現代かなづかい

    ・知っておきたい四文字熟語……………50

    ・現代かなづかいの解答のポイント……………54

IV. 文書処理技術常識・文章判読模擬問題……………55

    文書処理技術常識・文章判読模擬問題解答……………63

232390

ワープロ講座テキスト

金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

1) JW-6の構成

1. 装置の名称……………1

2) 文書入力

1. 文書の作成と保存……………5

2. 校正・追加……………6

3. 入力の方法……………7

3) 校正・編集

1. 基本的な校正・編集……………11

2. 機能選択キーを使った校正・編集……………15

3. その他の校正・編集機能……………17

4) 作表・レイアウト

1. 罫線……………24

2. フォーマット設定……………28

5) 印刷

1. 作業メニューによる文書の印刷……………33

2. 機能選択による印刷書式の変更……………36

3. 機能選択による印刷……………37

232490

ワープロ操作テキスト

金松正義 島根技能開発センター

●目次●

初期メニュー、作成・更新画面、

親指シフトキーボード……………1

ホームポジション、カタカナを書きましょう、

英字を書きましょう……………3

漢字を書きましょう（かな漢字変換）

文章を書きましょう、漢字が違ったら、

打ち間違えた時……………5

変換キーで漢字に変わらなかった時 その1（合成語）6

変換キーで漢字に変わらなかった時 その2（漢字辞書）

読めない漢字は画数で引きましょう、

部首で漢字をさがす……………7

区点を使って漢字を書く

良く使う言葉は単語登録しましょう……………8

登録した文字を呼び出してみましょう、文字の種類

文章の編集をしましょう

右に寄せたいときは（右寄せ）……………9

アンダーラインを引きたい時（下線付）、

真ん中に移動させたい時（センタリング）……………10

いらぬ文字を削る時（削除）、

文章や文字を追加したい時（挿入）、

知っておくと便利な機能 その1……………11

表を作ってみましょう

線を引いてみましょう、線を消してみましょう……………13

知っておくと便利な機能 その2（ブロック編集）……………14

表の枠を増やしましょう（複写）、

表の枠を減らしましょう（削除）、

表の中の並べ換えをしましょう（移動）……………15

知っておくと便利な機能 その3

（図形複写・図形移動）……………16

印刷をしましょう

用紙の種類と行数・文字数の関係……………17

便利な印刷 その1（さしこみ印刷）……………18

便利な印刷 その2（中央あけ印刷）……………19

便利な印刷 その3（袋とじ印刷）

きれいな文書作成のためのポイント（網かけ）……………20

文字パターン（外字登録）……………21

TARO 2. LZH

232590

一太郎 虎の巻

田口栄次郎 埼玉技能開発センター

●目次●

第1章 MS-DOSと「一太郎」……………4

第2章 「一太郎」を使うための予備知識……………6

第3章 「一太郎」の起動と終了……………8

第4章 文書入力の前準備……………10

第5章 「一太郎」操作の基本……………14

第6章 文書入力……………19

第7章 文書編集の基本……………25

第8章 文書編集の応用……………35

第9章 文書の印刷……………41

第10章 文書の保存と読込み……………48

第11章 システムの機能アップ……………51

## 日本語ワードプロセッサ

お茶の水高等職業技術専門学校（東京）

### ●目次●

|                   |    |
|-------------------|----|
| *ワードプロセッサの構成      | 1  |
| *機能の概要            | 2  |
| *フロッピィの種類と内容      | 2  |
| *指使いについて          | 3  |
| 1. 作業の流れ          | 4  |
| 2. 始め方            | 5  |
| 3. 作成を選択          | 6  |
| 4. 文字キーの役割        | 7  |
| 5. ファンクションキーの位置   | 7  |
| 6. 入力練習           | 9  |
| 1) 漢字変換           | 9  |
| 2) 数字変換           | 9  |
| 3) 数詞変換           | 9  |
| 4) 変換を押しすぎた場合     | 9  |
| 5) 拡張変換           | 9  |
| 6) 漢字辞書           | 10 |
| 7) 画数入力           | 10 |
| 8) 部首入力           | 10 |
| 9) 区点コード入力        | 10 |
| 10) 入力の間違い（変換前／後） | 10 |
| 11) 単語登録          | 10 |
| 12) 網掛け           | 11 |
| 7. 改行マークについて      | 11 |
| 13) 各モードの入力練習     | 12 |
| 8. 自動罫線           | 13 |
| 9. その他の機能         | 14 |
| 10. 文書の校正練習       | 15 |
| *校正後のイメージ         | 16 |
| *校正機能             |    |
| 1) 1字挿入とは？        | 17 |
| 2) 1字削除とは？        | 17 |
| 3) 右寄せとは？         | 17 |
| 4) センタリングとは？      | 17 |
| 5) 保存について         | 17 |
| *編集・校正            |    |
| 1) 上書き訂正          | 18 |
| 2) 挿入とは？          | 18 |
| 3) 削除とは？          | 18 |

|          |    |
|----------|----|
| 4) 移動とは？ | 18 |
| 5) 拡大文字？ | 19 |
| 6) 複写とは？ | 19 |
| 7) 下線とは？ | 19 |

|                  |    |
|------------------|----|
| 11. 更新文書の終了      | 20 |
| *総合機能練習          | 21 |
| 12. 練習用文書を入力する   | 22 |
| *入力編集・校正後イメージ    | 23 |
| *文書作成の基本         |    |
| 13. 通信文書基本書式例    | 24 |
| 14. 通信文書作成の基本    | 25 |
| 15. 保存文書を便利に活用する | 29 |
| *付録              |    |
| 機能キーの意味          |    |
| 記号の読み方           |    |
| 漢字辞書             |    |
| ローマ字／かな対応表       |    |

232790

## 日本語ワードプロセッサ（I）

熊谷 聡 福島技能開発センター

### ●目次●

|                  |    |
|------------------|----|
| 1. ワードプロセッサの基本構成 | 1  |
| 2. ワードプロセッサ各部の名称 | 2  |
| 3. フロッピーディスクの構成  | 3  |
| 4. キーボードの構成      | 4  |
| 5. ワードプロセッサの基本操作 | 6  |
| 6. かな入力ブラインドタッチ  | 19 |
| 7. 漢字変換          | 24 |
| 8. 入力の総合練習       | 34 |
| 9. 印字            | 36 |
| 10. 文書登録         | 41 |
| 11. 文書呼出         | 44 |
| 付録：文書入力練習問題      | 46 |
| JIS 区点コード表       | 51 |
| 特殊文字簡易呼出一覧表      | 55 |

232890

## 日本語ワードプロセッサ (Ⅱ)

熊谷 聡 福島技能開発センター

### ●目次●

|                  |    |
|------------------|----|
| 1. 入力モード         |    |
| 1-1 訂正モード・挿入モード  | 1  |
| 1-2 全角モード・半角モード  | 3  |
| 1-3 半漢字モード・縮小モード | 4  |
| 2. 右寄せとセンタリング    |    |
| 2-1 右寄せ          | 5  |
| 2-2 センタリング       | 6  |
| 3. 下線と網掛け        |    |
| 3-1 下線 (アンダーライン) | 7  |
| 3-2 網掛け          | 8  |
| 3-3 下線、網掛けの消去    | 9  |
| 4. 横倍角文字         |    |
| 4-1 横倍角化         | 10 |
| 4-2 横倍角化の解除      | 11 |
| 5. 罫線            |    |
| 5-1 文字間罫線        | 12 |
| 5-2 文字罫線         | 18 |
| 6. 行挿入と行削除       |    |
| 6-1 行挿入          | 21 |
| 6-2 行削除          | 22 |
| 7. 箱型削除          | 24 |
| 8. レイアウト表示       | 25 |
| 作表練習             | 25 |
| 9. インデント         | 28 |
| 10. 均等割付         |    |
| 10-1 均等割り付けの指定   | 29 |
| 10-2 均等割り付けの解除   | 30 |
| 文書作成練習問題         | 31 |
| 11. 強制改行         | 32 |
| 12. 改ページ         | 34 |
| 13. コピー          | 36 |
| 13-1 文型領域コピー     | 37 |
| 13-2 箱型領域コピー     | 39 |
| 14. 移動           | 43 |
| 14-1 文型領域移動      | 44 |
| 14-2 箱型領域移動      | 46 |
| 練習問題             | 49 |
| 15. スライド         | 50 |

|        |    |
|--------|----|
| 練習問題   | 51 |
| 総合練習問題 | 52 |

232990

## 日本語ワードプロセッサ (Ⅲ)

熊谷 聡 福島技能開発センター

### ●目次●

|                      |    |
|----------------------|----|
| 高速入力                 |    |
| 300文字                | 1  |
| 600文字                | 2  |
| 1000文字               | 3  |
| 解答例                  | 4  |
| 文書作成                 |    |
| 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」 | 7  |
| 課題2. 「委託販売取引のご依頼」    | 8  |
| 課題3. 「パソコン」          | 9  |
| 編集・校正                |    |
| 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」 | 10 |
| 課題2. 「委託販売取引のご依頼」    | 11 |
| 課題3. 「パソコン」          |    |
| 解答例                  | 13 |
| 表作成                  |    |
| 名簿・住所録の作成 (例題)       | 16 |
| 名簿・住所録の作成練習問題1       | 18 |
| 名簿・住所録の作成練習問題2       | 19 |
| データの並べ替え             |    |
| 課題1. ワープロ販売店         | 20 |
| 課題2. 中古車販売顧客リスト      | 22 |
| 解答例                  | 23 |
| 表内計算とグラフの作成          |    |
| (1) 表の作成「売上高比較表」     | 25 |
| (2) 表内計算             | 28 |
| (3) グラフの作成           | 31 |
| 練習問題                 | 35 |

233091

## VDT 作業従事者用指導テキスト

長崎 盛 南伊勢技能開発センター

### ●目次●

|           |   |
|-----------|---|
| 1. はじめに   | 1 |
| 2. VDT とは | 3 |

3. VDT 作業者に対する労働衛生教育について ..... 5  
 4. VDT 作業の健康への影響 ..... 7  
 5. 作業環境管理 ..... 11  
 6. 作業時間 ..... 21  
 7. VDT 機器等及び作業環境の維持管理 ..... 25  
 8. 健康管理 ..... 29  
 9. ワークステーションの設計 ..... 36  
 10. VDT 計測実習 ..... 43  
 付録：確認テスト

LOTUS-A.LZH

233192

表計算 Lotus 1 - 2 - 3 関数活用編

瀧原祥夫 君津技能開発センター

●目次●

序章 (はじめに)

1. はじめに ..... 1

第1章 関数について

1. 関数とは ..... 2  
 (1) 関数の書式 ..... 2  
 (2) 引数 ..... 3  
 (3) 関数の選定例 ..... 3

第2章 算術関数について

1. 関数による端数処理 ..... 4  
 (1) 切り捨て ..... 4  
 (2) 任意の位での切捨て ..... 4  
 (3) 四捨五入 ..... 5  
 (4) 切上げ ..... 6  
 2. 表示形式による四捨五入 ..... 6  
 3. 端数処理による誤差 ..... 7

第3章 統計関数について

1. 統計関数の種類 ..... 9  
 2. 合計と平均を求める関数 ..... 9  
 3. 最大値と最小値を求める関数 ..... 10  
 4. カウント関数 ..... 10  
 5. 成績処理へ活用する ..... 11  
 (1) 合計値を求める ..... 11  
 (2) 科目ごとに統計をとる ..... 11  
 (3) 個人別の統計をとる ..... 12  
 (4) 順位を求める ..... 12

第4章 論理関数について

1. 条件判断の関数 (@IF 関数) ..... 14  
 (1) 条件設定 ..... 15

① 比較演算子 ..... 15  
 ② 論理演算子 ..... 15  
 (2) @IF 関数の実際例 ..... 16  
 ① 数値を判断する ..... 16  
 ② 単価を変更する ..... 16  
 ③ データ未入力時に計算しない。  
 (0を表示しない) ..... 16  
 ④ 複合条件の利用 ..... 16  
 (3) @IF 関数の組み合わせ ..... 17  
 ① 3つ以上の場合分け ..... 17  
 (4) @IF 関数の活用例 ..... 18

第5章 日付関数について

1. 日時連番について ..... 19  
 (1) 日付連番 ..... 19  
 (2) 時刻連番 ..... 20  
 (3) 日時連番 ..... 20  
 2. 日付関数の利用 ..... 20  
 (1) 日時連番関数 ..... 20  
 (2) 表示形式の変更 ..... 21  
 ① 日付形式の変更 ..... 21  
 ② 時刻形式の変更 ..... 21  
 3. 任意の日付連番関数 ..... 23  
 (1) @DATE 関数 ..... 23  
 (2) @DATEVALUE 関数 ..... 23  
 (3) @DATE 関数と@DATEVALUE 関数の  
 使い分け ..... 24  
 4. 日付を計算する ..... 25  
 (1) 日付計算 ..... 25  
 ① 今日からの日付計算 ..... 25  
 ② 指定日からの日付計算 ..... 25  
 (2) 日数計算 ..... 26  
 (3) 経過期間の応用 ..... 27  
 5. 元号を使用して日付を入力 ..... 27  
 (1) @NENGO 関数 ..... 27  
 (2) 元号を確認する ..... 28  
 (3) 見積書の期限に応用する ..... 28  
 6. その他の日付関数 ..... 29  
 (1) @YEAR 関数 ..... 29  
 (2) @MONTH 関数 ..... 29  
 (3) @DAY 関数 ..... 29  
 7. 曜日を計算する ..... 30  
 (1) @CHOOSE 関数を利用する ..... 30  
 (2) 曜日の設定 ..... 30

(3) スケジュール表へ活用する……………31

8. 日付を元に計算する……………32

(1) 予約日の入力……………33

(2) 割引日数の計算……………33

(3) 割引金額と払込金額の計算……………33

9. 時間関数の利用……………35

(1) @TIME 関数……………35

(2) @TIMEVALUE 関数……………36

10. 時間の計算……………36

(1) 経過時間後の時刻……………36

(2) 経過時間の計算……………37

11. その他の時刻関数……………38

(1) @HOUR 関数……………38

(2) @MINUTE 関数……………38

(3) @SECOND 関数……………38

12. パートタイム時給計算への応用……………39

(1) 日付と曜日の入力……………39

(2) 出勤時間と退社時間の入力……………39

(3) 就労時間の設定……………40

(4) 日給を計算する……………40

(5) 日給の端数処理をする……………41

(6) 合計を求める……………41

第6章 データ入力の簡素化(参照関数)

1. データ入力のコード化……………42

(1) データをコード化する……………42

(2) コード化の準備……………42

2. データ照合関数……………43

(1) VLOOKUP 関数……………43

(2) 参照テーブル作り方(規則)……………44

(3) 照合値が数値の場合……………44

(4) 照合値が文字の場合……………45

(5) エラー表示を工夫する……………45

(6) 範囲名の利用……………46

(7) @HLOOKUP 関数……………47

3. 見積・請求書への応用……………48

(1) 得意先名の入力の設定……………48

(2) 商品名と単価入力の設定……………49

(3) 数量による割引(単価)の設定……………49

(4) 金額・合計などの設定……………50

(5) 備考欄の設定……………50

4. データの保護と入力範囲の設定……………51

(1) 保護をかける……………51

(2) 入力範囲の設定……………52

5. 請求書の印刷……………52

(1) 印字属性の設定……………52

(2) 非表示の設定……………52

第7章 横棒グラフの活用

1. 横棒グラフの作成……………53

(1) 繰り返し(@REPEAT 関数)……………53

(2) グラフ作成の準備……………53

(3) 前年度比グラフ……………54

(4) 販売実績を評価する……………55

(5) 見出しを固定する……………55

第8章 データベース処理(データベース関数)

1. データベース関数の種類……………57

2. データベース関数の活用例……………57

(1) 条件範囲と統計欄の標準……………58

(2) 条件に合致した合計値を求める。……………59

3. 演算表の活用……………60

(1) 演算表1……………60

(2) 演算表2……………62

4. 演算表の応用……………63

(1) メーカー別売上集計(演算表1)……………63

(2) 支店別・メーカー別売上集計(演算表2)……………63

第9章 ファイルの結合とリンク

1. ファイルの結合……………65

(1) ファイルの結合(複写)……………65

(2) ファイルの結合(加算・減算)……………66

(3) 売上データの集計(加算・全体)……………67

(4) 売上データの集計(加算・一部)……………69

2. ファイルリンク……………71

(1) ファイルリンクの概念……………71

(2) リンク式の書き方……………72

(3) リンク上の注意点……………72

(4) リンクしてみる……………73

(5) リンク式の更新……………74

(6) 多重リンク……………75

(7) 多重リンクの実行……………75

(8) 多重リンクの更新……………76

HDISK.LZH

233293

ハードディスク入門

徳島職業能力開発促進センター

●目次●

I. ハードディスクの基礎知識……………2

II. ハードディスクの取り付け..... 5  
 III. ハードディスクのフォーマット..... 6  
 IV. ハードディスクの設定..... 9  
 V. MS-DOS システムのインストール ..... 17  
 VI. アプリケーションソフトの登録..... 19  
 VII. ユーティリティソフトの使用法..... 30  
 VIII. アプリケーションソフトの登録2 ..... 35  
 IX. RAM ボードの設定 ..... 49

233394

リレーショナルデータベース  
 dBASE III PLUS 入門

田口栄次郎 埼玉職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 データベースの基礎知識..... 4  
 1-1 データベースとは..... 4  
 1-2 データベース・システムの種類..... 5  
     階層構造型 (ハイアラキ型) ..... 5  
     網構造型 (ネットワーク型) ..... 5  
     リレーショナルデータベース..... 6  
 1-3 リレーショナルデータベース..... 6  
     結合..... 7  
     選択..... 7  
     射影..... 8  
 1-4 データベースの構築..... 8  
 第2章 dBASE III PLUS の概要 ..... 10  
 2-1 dBASE III PLUS の歴史 ..... 10  
 2-2 データベースの仕様..... 10  
 2-3 データベースの構成..... 11  
 2-4 dBASE III PLUS の特徴 ..... 11  
 2-5 dBASE III PLUS の起動 ..... 11  
 2-6 dBASE III PLUS の動作モード ..... 12  
     アシストモード..... 12  
     コマンドモード..... 14  
     CONFIG.DB について ..... 14  
     dBASE III PLUS の基本画面 ..... 15  
 2-7 dBASE III PLUS で扱うファイルの種類 ..... 16  
 第3章 基本コマンドの解説..... 17  
 3-1 データベースの定義..... 17  
     [CREATE]コマンド ..... 17  
 3-2 データベースの使用宣言..... 19  
     [USE]コマンド ..... 19

3-3 データベースのデータ入力..... 19  
     [APPEND]コマンド ..... 19  
 3-4 データの修正..... 22  
     [EDIT]コマンド..... 22  
     [BROWSE]コマンド..... 23  
 3-5 データの表示..... 26  
     [LIST]コマンド ..... 26  
     [DISPLAY]コマンド..... 29  
 3-6 データの削除..... 29  
     [DELETE]コマンド ..... 29  
     [RECALL]コマンド ..... 31  
     [PACK]コマンド ..... 31  
 第4章 応用コマンドの解説..... 32  
 4-1 データベースの並べ替え..... 32  
     [SORT]コマンド ..... 33  
     [INDEX]コマンド ..... 33  
 4-2 データベースの検索..... 36  
     [LOCATE]コマンド ..... 36  
     [FIND]コマンド..... 36  
     [SEEK]コマンド ..... 37  
 4-3 データの置換..... 38  
     [REPLACE]コマンド ..... 38  
 4-4 データベースからのデータ追加..... 39  
     [APPEND FROM]コマンド ..... 39  
 4-5 データベース構造部の変更..... 40  
     [MODIFY STRUCTURE]コマンド ..... 40  
 4-6 データベースのコピー..... 42  
     [COPY]コマンド ..... 42  
 4-7 データベースの環境設定..... 43  
     [SET]コマンド ..... 44  
 4-8 計算に関するコマンド..... 51  
     [SUM]コマンド ..... 51  
     [AVERAGE]コマンド ..... 51  
     [COUNT]コマンド ..... 52  
     [TOTAL]コマンド..... 52  
 4-9 主な関数..... 53  
     主な関数と表示・代入式コマンド..... 53  
     ファイルに関する関数..... 56  
     文字列に関する関数..... 57  
     数値に関する関数..... 61  
     日付に関する関数..... 62  
 4-10 メモリー変数..... 64  
     メモリー変数の定義..... 64

メモリー変数の削除.....65

第5章 データベースの出力.....66

5-1 レポートの作成.....66

レポートフォーム・ファイルの作成.....66

レポートフォーム・ファイルの修正.....71

レポートの印刷.....71

5-2 ラベル印刷.....73

ラベルフォーム・ファイルの作成.....73

ラベルへの印刷.....76

233494

**リレーショナルデータベース  
dBASE III PLUS 実践**

田口栄次郎 埼玉職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 動作環境の設定.....1

1-1 環境設定ファイルの作成.....1

1-2 エディタについて.....2

第2章 レコード・フィールドの選択.....3

2-1 SET FILTER TO コマンド.....3

2-2 SET FIELDS TO コマンド.....4

2-3 クエリー・ファイル.....6

クエリー・ファイルの作成.....6

クエリー・ファイルの活用.....8

第3章 複数のデータベースの関連付け.....9

3-1 データベース構築の基本.....9

3-2 作業エリア.....10

3-3 カタログファイル.....11

カタログファイルの作成.....11

カタログファイルの活用.....13

3-4 SET RELATION TO コマンド.....14

3-5 ビューファイル.....16

ビューファイルの作成.....16

ビューファイルの活用.....22

第4章 複数のデータベースの運用.....23

4-1 JOIN コマンド.....23

4-2 UPDATE コマンド.....25

第5章 編集画面の作成と画面操作.....27

5-1 編集画面の作成.....27

スクリーン・フォーマット・ファイルの  
作成.....27

スクリーン・フォーマット・ファイルの

内容.....36

5-2 画面操作.....39

スクリーン座標.....39

@ コマンド (位置指定表示).....40

第6章 プログラム.....44

6-1 プログラムとは.....45

プログラムの構成.....45

プログラムの書き方.....46

6-2 メモリー変数とフィールド変数.....47

メモリー変数.....47

メモリー変数の定義.....47

メモリー変数の削除.....49

メモリー変数の保存.....50

メモリー変数の読み込み.....50

フィールド変数.....51

マクロ変数.....51

6-3 処理手順をコントロールするコマンド.....52

連続構造.....52

選択構造.....52

反復構造.....53

DO WHILE コマンド.....54

IF コマンド.....56

DO CASE コマンド.....57

6-4 マクロ型プログラムの作成.....58

動作環境の初期設定.....58

プログラム演習.....59

233595

**OS/2 Warp 入門**

内田保雄 豊岡高等技術専門学院 (兵庫)

●目次●

OS/2 Warp 基礎の基礎.....2

はじめに.....11

第1章

OS/2 Warp のインストール.....13

OS/2 Warp とは.....19

必要なハードウェア.....15

OS/2 Warp のインストール.....18

提供媒体.....19

インストール手順.....20

第2章

OS/2 の概要.....25



|                     |     |
|---------------------|-----|
| オブジェクト指向            | 26  |
| オブジェクトの種類           | 26  |
| アイコン                | 27  |
| デスクトップ              | 27  |
| マウス                 | 29  |
| ウィンドウ               | 31  |
| ポップアップ・メニュー         | 33  |
| メニューの操作             | 36  |
| 情報の切り抜きとコピー         | 37  |
| 第3章                 |     |
| OS/2を使ってみよう         | 39  |
| オブジェクトの操作           | 40  |
| チュートリアルで学ぶ          | 51  |
| 困ったときのヘルプ           | 53  |
| OS/2の終了             | 56  |
| 第4章                 |     |
| デスクトップを使う           | 57  |
| OS/2システム            | 58  |
| 情報                  | 60  |
| テンプレート              | 63  |
| LaunchPad (ランチパッド)  | 63  |
| 第5章                 |     |
| OS/2を使いこなそう         | 73  |
| ディスク・ドライブ           | 79  |
| コマンド・プロンプト          | 79  |
| 印刷                  | 86  |
| 設定ノートブック            | 92  |
| プロダクティビティ           | 100 |
| 最小化                 | 103 |
| 異常時の処理              | 104 |
| 第6章                 |     |
| Windows と DOS を走らせる | 105 |
| WIN-OS/2機能          | 106 |
| Windows プログラムを実行する  | 106 |
| WIN-OS/2設定          | 108 |
| DOS プログラムを実行する      | 111 |
| 新しいプログラムのインストール     | 115 |
| 第7章                 |     |
| マルチメディアを楽しむ         | 117 |
| マルチメディア機能           | 118 |
| ハードウェア設定            | 118 |
| マルチメディア・アプリケーション    | 120 |
| マルチメディア・アプリケーション    | 130 |

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| (BonusPak)                       |     |
| 第8章                              |     |
| OS/2をカスタマイズしよう                   | 133 |
| デスクトップのカスタマイズ                    | 134 |
| フォントの設定                          | 137 |
| 画面の設定                            | 140 |
| プログラムの自動始動                       | 143 |
| ロックとパスワード                        | 144 |
| システム構成の変更                        | 146 |
| 第9章                              |     |
| OS/2の便利ツール                       | 149 |
| ボーナスパック (BonusPak)               | 150 |
| IBM Works                        | 154 |
| パーソナル情報管理ツール                     | 164 |
| FaxWorks for OS/2                | 170 |
| IBM Internet Connection for OS/2 | 171 |
| J-Pocket                         | 173 |
| Writing Heads/2 Version 2        | 177 |
| 索引                               | 182 |
| 参考文献                             | 183 |

233696

## Excel VBA 実践プログラミング

内田・富田 豊岡高等技術専門学院 (兵庫)

### ●目次●

|                        |    |
|------------------------|----|
| 第1章 VBAでコントロールできるもの    |    |
| 1.1 VBAとは何か            | 2  |
| 1.1.1 VBA (マクロ) とは     | 2  |
| 1.1.2 VBAプログラムの作り方     | 4  |
| ■VBAプログラム (マクロ) の記録・作成 | 4  |
| ■VBAプログラムの使用形態         | 7  |
| ■VBAプログラムの基本構造         | 7  |
| 1.1.3 VBAプログラムの使い方     | 8  |
| ■マクロによる作業の自動化          | 9  |
| ■ユーザー定義関数              | 12 |
| 1.2 VBAでできること          | 15 |
| 1.2.1 システム作りの考え方       | 15 |
| 1.2.2 処理メニュー作り         | 16 |
| ■オリジナルメニューの追加          | 17 |
| ■オリジナルメニューバー           | 17 |

|                             |    |                                  |    |
|-----------------------------|----|----------------------------------|----|
| ■オリジナルツールバー                 | 18 | ■Picture オブジェクト                  | 62 |
| ■ダイアログボックスを使ったメニュー          | 18 | 2.4 ダイアログボックス                    | 63 |
| ■ダイアログボックスを使ったデータ処理         | 18 | 2.4.1 InputBox と MsgBox          | 63 |
| 1.2.3 ダイアログボックスを使ったデータ処理    | 18 | 2.4.2 ユーザー定義のダイアログボックス           | 65 |
| ■データの追加                     | 19 | 2.4.3 ダイアログボックスの制御               | 71 |
| ■データの修正、削除                  | 20 | ■DialogSheet オブジェクト              | 71 |
| 1.2.4 ダイアログボックスを使った検索処理     | 20 | 2.4.4 コントロール                     | 73 |
| ■エディットボックスによる検索条件の指定        | 21 | ■ラベル (Label オブジェクト)              | 74 |
| ■リストボックスによる検索条件の指定          | 21 | ■エディットボックス (EdiBox オブジェクト)       | 74 |
| ■スクロールバーによる検索条件の指定          | 21 | ■コマンドボタン (Button オブジェクト)         | 75 |
| ■ダイアログボックスによる検索条件の指定 (複数キー) | 22 | ■チェックボックス (CheckBox オブジェクト)      | 76 |
| 1.2.5 いろいろな印刷と表示方法          | 22 | ■グループボックス (GroupBox オブジェクト)      | 77 |
| ■一覧表                        | 23 | ■オプションボタン (OptionButton オブジェクト)  | 77 |
| ■グラフ                        | 23 | ■リストボックス (ListBox オブジェクト)        | 78 |
| ■請求書                        | 24 | ■ドロップダウンリストボックス (DropBox オブジェクト) | 80 |
| ■ラベル (Word による印刷)           | 25 | ■スクロールバー (ScrollBar オブジェクト)      | 81 |
| 1.3 VBA がコントロールするもの         | 27 | 2.5 メニューバーとツールバー                 | 83 |
| ■オブジェクトとコレクション              | 27 | 2.5.1 メニューの作成                    | 83 |
| ■プロパティ                      | 28 | 2.5.2 ツールバーの作成                   | 85 |
| ■メソッド                       | 28 | 2.5.3 VBA によるメニューとツールバーの操作       | 87 |
| ■コンテナ                       | 30 | ■メニューバーの操作                       | 87 |
| 第2章 Excel の動作の制御            |    | ■ツールバーの操作                        | 88 |
| 2.1 オブジェクトの種類               | 32 | 第3章 VBA の基本文法                    |    |
| ■Application オブジェクト         | 34 | 3.1 ステートメント                      | 90 |
| ■Workbook オブジェクト            | 35 | ■代入ステートメント                       | 90 |
| ■Worksheet オブジェクト           | 35 | ■組み込みステートメント                     | 90 |
| ■DialogSheet オブジェクト         | 37 | ■条件によるコードの実行制御                   | 91 |
| ■Chart オブジェクト               | 37 | ■オブジェクトのプロパティ設定                  | 92 |
| ■Module オブジェクト              | 37 | ■オブジェクトのメソッド実行                   | 92 |
| ■Window オブジェクト              | 38 | ■同一オブジェクトに対する複数処理 (With ステートメント) | 92 |
| ■MenuBar オブジェクト             | 38 | 3.2 変数とデータ型                      | 93 |
| ■Toolbar オブジェクト             | 38 | 3.2.1 変数とデータ型                    | 93 |
| 2.2 セル関係のオブジェクト             | 39 | ■変数の宣言                           | 93 |
| ■範囲関係                       | 40 | ■名前付け規則                          | 94 |
| ■書式関係                       | 46 | ■定数の利用                           | 94 |
| ■操作関係                       | 49 | 3.2.2 データ型の種類                    | 95 |
| ■その他                        | 51 | ■配列                              | 96 |
| 2.3 グラフィック関係のオブジェクト         | 56 | 3.2.3 特徴的なデータ型                   | 96 |
| ■TextBox オブジェクト             | 56 | ■日付型                             | 96 |
| ■グラフィックオブジェクト               | 57 | ■オブジェクト型                         | 97 |
| ■ChartObject オブジェクト         | 58 | ■バリエーション型                        | 98 |
| ■Chart オブジェクト               | 59 |                                  |    |

|                                      |     |                                     |     |
|--------------------------------------|-----|-------------------------------------|-----|
| 3.3 式と関数                             | 98  | ■「入金データ修正／削除」の概要                    | 149 |
| 3.3.1 式と演算子                          | 98  | ■「入金データ変更」プロシージャ                    | 151 |
| 3.3.2 関数                             | 103 | ■「dig 入金変更 Show」プロシージャ              | 153 |
| ■VBA 関数                              | 103 | ■「得意先コード Change」プロシージャ              | 153 |
| ■ワークシート関数                            | 107 | ■「得意先名 Change」プロシージャ                | 153 |
| 3.4 実行の制御                            | 108 | ■「検索 Click」プロシージャ                   | 154 |
| 3.4.1 条件判断構造                         | 109 | ■「修正 Click」プロシージャ                   | 156 |
| ■if...Then                           | 109 | ■「削除 Click」プロシージャ                   | 158 |
| ■if...Then...Else                    | 110 | ■「キャンセル Click」プロシージャ                | 159 |
| ■Select Case                         | 111 | ■「終了 Click」プロシージャ                   | 159 |
| 3.4.2 ループ構造                          | 112 | 4.4.3 複数件のデータ追加処理 (売上データ入力)         | 159 |
| ■Do...Loop                           | 112 | ■「売上データ入力」の概要                       | 160 |
| ■For...Next                          | 114 | ■「売上データ入力」プロシージャ                    | 161 |
| ■For Each...Next                     | 115 | ■「dig 売上入力 Show」プロシージャ              | 162 |
| 3.5 プロシージャ                           | 116 | ■「得意先コード Change」プロシージャ              | 162 |
| 3.5.1 Sub プロシージャと Function プロシージャ    | 117 | ■「得意先名 Change」プロシージャ                | 162 |
| ■Sub プロシージャ                          | 117 | ■「商品コード Change 1」プロシージャ             | 162 |
| ■Function プロシージャ                     | 118 | ■「商品名 Change 1」プロシージャ               | 163 |
| 3.5.2 変数とプロシージャ                      | 119 | ■「売上額計算 1」プロシージャ                    | 163 |
| 3.5.3 自動実行プロシージャ                     | 120 | ■「商品コード Change」プロシージャ               | 163 |
| 第4章 システム作りと「売上管理システム」                |     | ■「商品名 Change」プロシージャ                 | 164 |
| 4.1 システム開発の基本                        | 124 | ■「売上額計算」プロシージャ                      | 164 |
| 4.2 「売上管理システム」の構成                    | 126 | ■「追加 Click」プロシージャ                   | 164 |
| ■データファイル                             | 127 | ■「キャンセル Click」プロシージャ                | 165 |
| ■機能                                  | 127 | ■「終了 Click」プロシージャ                   | 165 |
| ■モジュールとダイアログ、ワークシート                  | 129 | 4.4.4 複数件のデータ修正・削除 (売上データ修正<br>／削除) | 166 |
| 4.3 メニューの作り方                         | 131 | ■「売上データ修正／削除」の概要                    | 166 |
| ■オリジナルメニューの追加                        | 131 | ■「売上データ変更」プロシージャ                    | 169 |
| ■オリジナルメニューバー                         | 132 | ■「dig 売上変更 Show」プロシージャ              | 169 |
| ■オリジナルツールバー                          | 134 | ■「得意先コード Change」プロシージャ              | 169 |
| ■ダイアログボックスを使ったメニュー                   | 134 | ■「得意先名 Change」プロシージャ                | 169 |
| 4.4 ダイアログボックスとデータ処理                  | 136 | ■「商品コード Change 1」プロシージャ             | 169 |
| 4.4.1 1件のデータ追加処理 (入金データ入力)           | 137 | ■「商品名 Change 1」プロシージャ               | 170 |
| ■「入金データ入力」の概要                        | 137 | ■「売上額計算 1」プロシージャ                    | 170 |
| ■「入金データ入力」プロシージャ                     | 138 | ■「商品コード Change」プロシージャ               | 170 |
| ■「dig 入力 Show」プロシージャ                 | 142 | ■「商品名 Change」プロシージャ                 | 170 |
| ■「得意先コード Change」プロシージャ               | 143 | ■「売上額計算」プロシージャ                      | 170 |
| ■「得意先名 Change」プロシージャ                 | 144 | ■「検索 Click」プロシージャ                   | 170 |
| ■「追加 Click」プロシージャ                    | 144 | ■「修正 Click」プロシージャ                   | 171 |
| ■「キャンセル Click」プロシージャ                 | 147 | ■「削除 Click」プロシージャ                   | 174 |
| ■「終了 Click」プロシージャ                    | 149 | ■「キャンセル Click」プロシージャ                | 174 |
| 4.4.2 1件のデータ修正・削除処理 (入金データ修正<br>／削除) | 149 | ■「終了 Click」プロシージャ                   | 175 |

|       |                             |     |                             |     |
|-------|-----------------------------|-----|-----------------------------|-----|
| 4.5   | ダイアログボックスを使った検索処理 (商品の検索)   | 175 | ■ 「請求書作成」 プロシージャ            | 206 |
|       | ■ 「商品の検索」 の概要               | 175 | ■ 「請求見出し作成」 プロシージャ          | 208 |
|       | ■ 「商品検索」 プロシージャ             | 177 | ■ 「請求見出し貼り付け」 プロシージャ        | 209 |
|       | ■ 「dig 商品検索初期値 Set」 プロシージャ  | 179 | ■ 「請求明細データ」 プロシージャ          | 211 |
|       | ■ 「dig 商品検索 Set」 プロシージャ     | 179 | ■ 「請求明細作成」 プロシージャ           | 212 |
|       | ■ 「商品コード Change」 プロシージャ     | 179 | ■ 「請求明細貼り付け」 プロシージャ         | 214 |
|       | ■ 「分類 Change」 プロシージャ        | 180 |                             |     |
|       | ■ 「商品名 Change」 プロシージャ       | 182 | 第5章 OLE                     |     |
|       | ■ 「商品 Scroll」 プロシージャ        | 182 | 5.1 OLE とは何か                | 218 |
|       | ■ 「検索条件 Click」 プロシージャ       | 182 | 5.2 OLE による他のアプリケーションの制御    | 219 |
|       | ■ 「前を検索 Click」 プロシージャ       | 182 | 5.2.1 OLE オートメーション          | 219 |
|       | ■ 「次を検索 Click」 プロシージャ       | 183 | 5.2.2 VBA による Word の制御      | 219 |
|       | ■ 「終了 Click」 プロシージャ         | 183 | ■ 文書の作成                     | 220 |
|       | ■ 「dig 商品検索条件 Show」 プロシージャ  | 183 | ■ Word でマクロを記録              | 222 |
|       | ■ 「設定 Click」 プロシージャ         | 184 | ■ マクロを VBA プログラムに変更         | 224 |
|       | ■ 「クリア Click」 プロシージャ        | 184 | 5.2.3 Word による印刷 (宛名ラベルの印刷) | 226 |
|       | ■ 「戻る Click」 プロシージャ         | 184 | ■ 「宛名ラベルの印刷」 の概要            | 226 |
| 4.6   | いろいろな印刷と表示                  | 184 | ■ 「宛名ラベル印刷」 プロシージャ          | 228 |
| 4.6.1 | 一覧表 (得意先別売上表の印刷)            | 185 | ■ 「dig 宛名ラベル印刷 Show」 プロシージャ | 230 |
|       | ■ 「得意先別売上表の印刷」 の概要          | 185 | ■ 「得意先 Change」 プロシージャ       | 230 |
|       | ■ 「得意先別売上表印刷」 プロシージャ        | 186 | ■ 「印刷 Click」 プロシージャ         | 231 |
|       | ■ 「dig 得意先別売上表 Show」 プロシージャ | 187 | ■ 「終了 Click」 プロシージャ         | 233 |
|       | ■ 「印刷 Click」 プロシージャ         | 187 | ■ 「宛名データ保存」 プロシージャ          | 234 |
|       | ■ 「終了 Click」 プロシージャ         | 188 | ■ 「ラベル印刷」 プロシージャ            | 235 |
|       | ■ 「得意先別売上データ」 プロシージャ        | 188 |                             |     |
|       | ■ 「得意先別売上データソート」 プロシージャ     | 189 | 付録                          |     |
|       | ■ 「得意先別売上表作成」 プロシージャ        | 190 | 付録1 ダイアログボックスとイベントプロシージャ    | 238 |
| 4.6.2 | グラフ (商品別売上状況の表示)            | 193 | 付録2 売上管理システムのシート一覧          | 245 |
|       | ■ 「商品別売上状況の表示」 の概要          | 193 | 付録3 売上管理システムで使用したオブジェクト     | 246 |
|       | ■ 「商品別売上状況の表示」 のプロシージャ      | 194 |                             |     |
|       | ■ 「dig 商品別売上表示 Show」 プロシージャ | 195 | 索引                          | 252 |
|       | ■ 「表示 Change」 プロシージャ        | 195 |                             |     |
|       | ■ 「グラフ Click」 プロシージャ        | 196 |                             |     |
|       | ■ 「終了 Click」 プロシージャ         | 196 |                             |     |
|       | ■ 「商品別売上状況データ作成」 プロシージャ     | 196 |                             |     |
|       | ■ 「商品別売上状況グラフ作成」 プロシージャ     | 199 |                             |     |
| 4.6.3 | 請求書 (請求書の印刷)                | 201 |                             |     |
|       | ■ 「請求書の印刷」 の概要              | 201 |                             |     |
|       | ■ 「請求書印刷」 プロシージャ            | 203 |                             |     |
|       | ■ 「dig 請求書 Show」 プロシージャ     | 204 |                             |     |
|       | ■ 「印刷 Click」 プロシージャ         | 204 |                             |     |
|       | ■ 「終了 Click」 プロシージャ         | 204 |                             |     |
|       | ■ 「請求データ」 プロシージャ            | 204 |                             |     |

233796

**パソコン使用の経理事務**  
**財務会計編・販売事務編・購買事務編・給与計算編**  
 小川真吉 国立職業リハビリテーションセンター

● 目次 ●

財務会計編

|              |   |
|--------------|---|
| はじめに         | 3 |
| 例題 北海道商店の取引  | 4 |
| I 前準備        |   |
| 1 準備         |   |
| No 1 パソコンの起動 |   |

|                       |    |                                |    |
|-----------------------|----|--------------------------------|----|
| 起動の仕方……………            | 5  | No20 元入れの伝票の仕訳(1)              |    |
| No 2 パソコンの終了          |    | 伝票日付・伝票番号の入力……………              | 27 |
| スイッチの切り方……………         | 6  | No21 元入れの伝票の仕訳(2)              |    |
| No 3 ソフトのメニュー選択       |    | 借方・貸方の入力……………                  | 28 |
| カーソルの移動の仕方(1)(2)…………… | 7  | No22 元入れの伝票の仕訳(3)(4)           |    |
| No 4 プログラムディスクの交換     |    | 小書きの入力・検証・承認・登録……………           | 29 |
| PDの取り出し方、セットの仕方……………  | 9  | No23 備品購入の伝票の仕訳(1)(2)          |    |
| 2 基本情報の登録・修正          |    | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 31 |
| No 5 会社基本情報の登録(1)     |    | No24 借入金受入の伝票仕訳                |    |
| 会社名・住所・電話番号の入力……………   | 10 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 33 |
| No 6 会社基本情報の登録(2)     |    | No25 商品仕入の伝票の仕訳                |    |
| 暦・会計期間の登録……………        | 11 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 34 |
| No 7 会社基本情報の登録(3)     |    | No26 商品売上の伝票の仕訳(1)(2)          |    |
| 検証・登録の仕方……………         | 12 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 35 |
| No 8 運用基本情報の登録(1)     |    | No27 交通費支払の伝票の仕訳               |    |
| 暗証番号の登録……………          | 13 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 37 |
| No 9 運用基本情報の登録(2)     |    | No28 電話料・駐車場料金支払の仕訳入力(1)(2)    |    |
| 伝票番号入力方法の登録……………      | 14 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 38 |
| No10 運用基本情報の登録(3)     |    | No29 借入金返済の伝票の仕訳               |    |
| 製造原価科目の使用の登録……………     | 15 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 40 |
| No11 運用基本情報の登録(4)     |    | No30 買掛金支払の伝票の仕訳               |    |
| プリンタバッファ使用の登録……………    | 16 | 伝票日付・番号・借方・貸方・小書きの入力……………      | 41 |
| No12 運用基本情報の登録(5)     |    | III 分記法                        |    |
| 使用するプリンタ機種種の登録……………   | 17 | 1 合計残高試算表                      |    |
| No13 運用基本情報の登録(6)     |    | No31 合計残高試算表 B/Sの検証(1)(2)…………… | 42 |
| 消費税自動計算の選択の登録……………    | 18 | No32 合計残高試算表 P/Lの検証……………       | 44 |
| No14 運用基本情報の登録(7)     |    | 2 決算書                          |    |
| 運用基本情報の登録……………        | 19 | No33 決算報告書(分記法)の作成(1)(2)       |    |
| 3 残高登録                |    | B/S・P/Lの印刷……………                | 45 |
| No15 勘定科目の修正(1)(2)    |    | IV 拡張機能                        |    |
| 勘定科目の修正・承認・登録……………    | 20 | 1 残高照会                         |    |
| 4 終了                  |    | No34 勘定残高の確認                   |    |
| No16 入力作業の終了(1)       |    | 商品勘定残高の確認……………                 | 47 |
| バックアップなしの終了の仕方……………   | 22 | 2 勘定科目登録                       |    |
| 5 練習問題                |    | No35 勘定科目の新設(1)                |    |
| No17 勘定科目をコード番号で答える練習 |    | 売上の新規登録……………                   | 48 |
| コード番号の活用……………         | 23 | No36 勘定科目の新設(2)                |    |
| II 日常処理               |    | 仕入の新規登録……………                   | 49 |
| 1 準備                  |    | 3 検索・修正                        |    |
| No18 2回目以降の起動……………    | 24 | No37 仕訳伝票の修正(1)(2)(3)          |    |
| No19 仕訳伝票の呼び出し(1)(2)  |    | 伝票の呼び出し、商品勘定の修正……………           | 50 |
| 入力伝票の呼び出し・切替……………     | 25 | V 三分法                          |    |
| 2 仕訳入力                |    | 1 決算整理                         |    |

|        |  |
|--------|--|
| No38   | 決算時の商品整理仕訳<br>繰越商品の振替仕訳の入力……………53            |
| 2      | 合計残高試算表                                      |
| No39   | 合計残高試算表の検証(1)(2)<br>合計残高試算表 B/S・P/L の検証 ……54 |
| 3      | 決算書  |
| No40   | 決算報告書(三分法)の作成(1)(2)<br>B/S・P/L の印刷 ……56      |
| VI     | 随時処理   |
| 1      | データディスクの作成                                   |
| No41   | データディスクの初期化(1)<br>セットアップからの作成……………58         |
| No42   | データディスクの初期化(2)<br>随時・繰越処理からの作成……………59        |
| VII    | 参考作業   |
| No5-a  | 文字・記号の入力……………60                              |
| No5-b  | 数字・カタカナ・空白の入力……………61                         |
| No15-a | 勘定科目の不表示・不表示<br>小口現金の不表示と資本金の不表示……………62      |
| No15-b | 補助科目の登録(1)<br>仕入先元帳の作成……………63                |
| No15-c | 補助科目の登録(2)<br>得意先元帳の作成……………64                |
| No16-a | バックアップを取る終了の仕方<br>入力作業の終了(2)……………65          |
| No17-a | コード番号で答える練習問題の解答・<br>解説(1)……………66            |
| No17-b | コード番号で答える練習問題の解答・<br>解説(2)……………67            |
| No26-a | 電卓の活用<br>電卓の呼び出しと使用……………68                   |
| VIII   | 資料   |
| No資料-1 | 3桁コード番号(勘定科目)……………69                         |
| No資料-2 | 4桁コード番号(勘定科目)……………70                         |
| No資料-3 | 摘要コード番号一覧表……………71                            |
| No資料-4 | キーボードと諸機能……………72                             |
| No資料-5 | かな・ローマ字対比表……………73                            |
| No資料-6 | ファンクションキーの役割……………74                          |
| No資料-7 | メニュー総欄表……………75                               |
| No資料-8 | 主な記号とJISコード表……………76                          |
| No資料-9 | キーボード原寸図……………77                              |
|        | 学習の手引き……………78                                |

凡例：No5-aとあるのは、No5 会社基本情報の登録(1) 会社名・住所・電話番号の入力するとき、特に参考になる作業のことである。他も同じ。

販売事務編

|         |   |
|---------|---|
|         | はじめに……………2                                  |
| 例題      | オリオン商事株式会社の販売取引……………3                       |
| 例題資料(1) | (1)データ件数 (2)運用基本情報<br>(3)消費税の資料……………4       |
| ク       | (2) (4)当社 (5)担当者 (6)摘要の資料……………5             |
| ク       | (3) (7)取扱商品の資料……………6                        |
| ク       | (4) (8)得意先の資料……………7                         |
| I       | 前準備処理                                       |
| 0       | 準備  |
| No1     | パソコンの起動 起動の仕方……………8                         |
| No2     | パソコンの終了 スイッチの切り方……………9                      |
| No3     | データディスクの作成(1)<br>セットアップからの初期化……………10        |
| No4     | データ件数の初期登録(1)<br>商品、得意先、手形件数等の入力……………11     |
| No5     | データ件数の初期登録(2)<br>納品書(平均明細数)、受注件数の入力、登録 ……12 |
| 1       | 基本情報・消費税の登録                                 |
| No6     | 基本情報の登録(1)<br>暗証番号、自社名の入力……………13            |
| No7     | 基本情報の登録(2)<br>入力期間、登録残高、敬称等入力……………14        |
| No8     | 基本情報の登録(3)<br>プリンタ、在庫評価、消費税関係等の入力 ……15      |
| 2       | 社名欄の登録                                      |
| No9     | 社名欄の登録<br>納品書、領収書用の入力……………16                |
|         | 商品等の登録                                      |
| No10    | 商品区分マスターの登録(1)<br>品目の入力……………17              |
| No11    | 商品区分マスターの登録(2)<br>サイズの入力……………18             |
| No12    | 商品区分マスターの登録(3)<br>メーカーの入力……………19            |
| No13    | 得意先区分マスターの登録<br>業種別の入力……………20               |
| No14    | 担当者マスターの登録(1)<br>部門(課)の入力……………21            |
| No15    | 担当者マスターの登録(2)                               |

|                        |    |       |                     |
|------------------------|----|-------|---------------------|
| 個人別(1)の入力              | 22 | No37  | (続) 得意先マスターの登録(3)   |
| No16 担当者マスターの登録(3)     |    |       | 東京デパート本店(3)の入力      |
| 個人別(2)の入力              | 23 | No38  | (続) 得意先マスターの登録(4)   |
| No17 商品マスターの登録(1)      |    |       | 東京デパート支店の入力         |
| コードNo、商品名の入力           | 24 | No39  | (続) 得意先マスターの登録(5)   |
| No18 商品マスターの登録(2)      |    |       | 名古屋ローランの入力          |
| マスター、税、在庫区分の入力         | 25 | No40  | (続) 得意先マスターの登録(6)   |
| No19 商品マスターの登録(3)      |    |       | 大阪マリリンの入力           |
| 単位名、品目、サイズの入力          | 26 | No41  | (続) 得意先マスターの登録(7)   |
| No20 商品マスターの登録(4)      |    |       | 神戸マリリンの入力           |
| 実績管理、小数桁数等の入力          | 27 | No42  | 摘要マスターの登録           |
| No21 商品マスターの登録(5)      |    |       | 様から御注文No、仕入値引等の入力   |
| 標準価格、原価の入力等            | 28 | 4     | 登録内容の整合性チェック        |
| No22 (続) 商品マスターの登録(1)  |    |       | No43 登録内容の整合性チェック   |
| サマーセーター(1)の入力          | 29 |       | 商品マスター、得意先マスターのチェック |
| No23 (続) 商品マスターの登録(2)  |    | 5     | 登録台帳等のプリント          |
| サマーセーター(2)の入力          | 30 |       | No44 商品台帳のプリント      |
| No24 (続) 商品マスターの登録(3)  |    |       | 全商品コード順             |
| 長袖シャツ(白)の入力            | 31 | No45  | 得意先台帳のプリント          |
| No25 (続) 商品マスターの登録(4)  |    |       | 全得意先コード順            |
| 長袖シャツ(紺)の入力            | 32 | No46  | 価格表のプリント            |
| No26 (続) 商品マスターの登録(5)  |    |       | 全商品コード順             |
| 靴下、その他の商品の入力           | 33 | No47  | 商業関係一般知識のテスト(1)     |
| No27 (続) 商品マスターの登録(6)  |    |       | 商業関係手順の一般知識の向上(1)   |
| 売上戻りの入力                | 34 | No48  | 〳 関係一般知識のテスト(2)     |
| No28 (続) 商品マスターの登録(7)  |    |       | 〳 関係手順の一般知識の向上(2)   |
| 包装代、運搬費、値引、記事等の入力      | 35 | No49イ | OA 機器関係一般知識のテスト     |
| No29 得意先マスターの登録(1)     |    |       | OA 機器関係一般知識の向上      |
| コードNo、得意先の入力           | 36 | No49ロ | 販売関係一般知識のテスト(1)     |
| No30 得意先マスターの登録(2)     |    |       | 販売関係一般知識の向上(1)      |
| 略称、税通知、TEL、住所等の入力      | 37 | No49ハ | 〳 関係一般知識のテスト(2)     |
| No31 得意先マスターの登録(3)     |    |       | 〳 関係一般知識の向上(2)      |
| 〒、業種別、主担当、摘要売価、原価の入力   | 38 | 0     | 準備                  |
| No32 得意先マスターの登録(4)     |    |       | No50 2回目以降の起動       |
| 実績管理、請求先、締日の入力         | 39 |       | 2回目以降の起動            |
| No33 得意先マスターの登録(5)     |    |       | No51 プログラムディスクの交換   |
| 回収予定日、回収種別の入力          | 40 |       | PDの取り出し方、セットの仕方     |
| No34 得意先マスターの登録(6)     |    | II    | 受注処理                |
| 回収方法、手形サイト、与信限度等の入力    | 41 |       | No52 受注伝票の入力(1)     |
| No35 (続) 得意先マスターの登録(1) |    |       | 入力項目、受注伝票発行方法の指定    |
| 東京デパート本店(1)の入力         | 42 | No53  | 受注伝票の入力(2)          |
| No36 (続) 得意先マスターの登録(2) |    |       | 受注No、受注日、納期等の入力     |
| 東京デパート本店(2)の入力         | 43 | No54  | 受注伝票の入力(3)          |

|      |  |      |   |
|------|--|------|---|
|      | 担当者、摘要の入力……………63                                   | No74 | 請求書（納品書）のプリント(3)<br>プリント（宮城デウォール・東京アパート） ……83       |
| No55 | 受注伝票の入力(4)<br>受注区分、品名の入力……………64                    | No75 | 請求書（納品書）のプリント(4)<br>プリント（名古屋ローラン・大阪マリリン） ……84       |
| No56 | 受注伝票の入力(5)<br>数量、卸、原単価、サマーセーター、<br>長袖シャツの入力……………65 | V    | 回収処理  |
| No57 | 受注伝票の入力(6)<br>東京アパート、名古屋ローラン、<br>大阪マリリンの入力 ……66    | No76 | 売掛金の回収(1)<br>入金項目の指定……………85                         |
| No58 | 受注明細表の画面検証(1)<br>得意先別、業種別の指示……………67                | No77 | 売掛金の回収(2)<br>領収証の発行の指定……………86                       |
| No59 | 受注明細表の画面検証(2)<br>得意先別、業種別の画面検証……………68              | No78 | 売掛金の回収(3)<br>入金日、伝票No、得意先等の入力……………87                |
| No60 | 受注明細表のプリント(1)<br>得意先別、担当者別、業種別の指示……………69           | No79 | 売掛金の回収(4)<br>東京アパート、名古屋ローラン、<br>大阪マリリンの回収……………88    |
| No61 | 受注明細表のプリント(2)<br>得意先別、担当者別、業種別のプリント(1) ……70        | No80 | 領収証の発行(1)<br>発行方法、自社名、入金月日等の指示……………89               |
| No62 | 受注明細表のプリント(3)<br>得意先別、担当者別、業種別のプリント(2) ……71        | No81 | 領収証の発行(2)<br>領収証のプリント……………90                        |
| III  | 売上処理   | No82 | 入金明細表のプリント(1)<br>発行方法、分類項目、入金月日等の指示……………91          |
| No63 | 売上伝票の入力(1)<br>入力項目、納品書発行方法の指定……………72               | No83 | 入金明細表のプリント(2)<br>確認、検証、コピー……………92                   |
| No64 | 売上伝票の入力(2)<br>伝区、売上日、請求日、伝票No、等の入力 ……73            | VI   | 会計処理  |
| No65 | 売上伝票の入力(3)<br>区（出荷状況）の入力、登録……………74                 | No84 | 得意先元帳のプリント(1)<br>発行方法、用紙、明細部、請求先等の入力…93             |
| No66 | 売上伝票の入力(4)<br>売上伝票No 2、No 6 の入力……………75             | No85 | 得意先元帳のプリント(2)<br>集計期間、確認、画面検証等の入力……………94            |
| No67 | 納品書（売上伝票）等のプリント<br>納品書（売上伝票）等の指示・プリント……………76       | No86 | 得意先元帳のプリント(3)<br>プリント（宮城・東京・名古屋・大阪） ……95            |
| No68 | 売上値引の入力(1)<br>伝区、売上日、請求日、伝票No等の入力……………77           | No87 | 売掛金残高帳、売上帳、消費税額計算書のプリント……………96                      |
| No69 | 売上値引の入力(2)<br>値引、金額、登録等の入力……………78                  | No88 | 得意先別・売上明細帳のプリント(1)<br>種類、帳票、分類項目、発行条件等の入力…97        |
| No70 | 売上戻りの入力(1)<br>伝区、売上日、請求日、伝票No等の入力……………79           | No89 | 得意先別・売上明細帳のプリント(2)<br>集計期間、確認、画面検証等の入力……………98       |
| No71 | 売上戻りの入力(2)<br>戻り数量等、神戸マリリン等の入力……………80              | No90 | 得意先別・売上明細帳のプリント(3)<br>プリント（宮城・東京・名古屋目大阪） ……99       |
| IV   | 請求処理   | No91 | 商品別・売上集計表のプリント(1)<br>帳票名、分類項目等の入力 ……100             |
| No72 | 請求書（納品書）のプリント(1)<br>発行方法、（様式・発行・印字）等の入力 ……81       | No92 | 商品別・売上集計表のプリント(2)<br>発行条件、出力、粗利、売上月日、画面検証等の入力 ……101 |
| No73 | 請求書（納品書）のプリント(2)請求方法、<br>期間、締日、テストプリント等の入力……………82  | No93 | 商品別・売上集計表のプリント(3)                                   |



|                                   |                            |  |                                |
|-----------------------------------|----------------------------|--|--------------------------------|
|                                   | プリント (売上値引、スカート、セーター) …102 |  | ク (4) (8)得意先の資料 ……129          |
| No94                              | 商品別・売上集計表のプリント(4)          |  |                                |
|                                   | プリント (シャツ、靴下) ……103        |  |                                |
| Ⅶ                                 | 随時処理                       |  | Ⅺ 学習の手引き ……130                 |
| No95                              | データディスクの作成                 |  | 凡例：No9-aとあるのは、No9社名欄の登録 納品書・   |
|                                   | 随時処理からの作成 ……104            |  | 領収証の入力とき、特に参考になる作業のことで         |
| Ⅷ                                 | 参考作業                       |  | ある。他も同じ。                       |
| No9-a                             | 文字・記号の入力(1)                |  | 購売事務編                          |
|                                   | かな入力・ローマ字入力 ……105          |  | はじめに……2                        |
| No9-b                             | 文字・記号の入力(2)                |  | 例題 オリオン商事株式会社の仕入取引……3          |
|                                   | 英字入力・空白の取り方・数字の転換 ……106    |  | 例題資料(1) (1)データ件数 (2)運用基本情報     |
| No9-c                             | 文字・記号の入力(3)                |  | (3)消費税 (4)当社の資料……4             |
|                                   | 空白・記号の入力 ……107             |  | ク (2) (5)出荷先 (6)担当者 (7)摘要資料……5 |
| No47-a                            | 商業関係一般知識のテスト(1)の解答         |  | ク (3) (8)取り扱い商品の資料……6          |
|                                   | 商業関係一般知識の向上(1) ……108       |  | ク (4) (8)仕入先の資料……7             |
| No48-a                            | 商業関係一般知識のテスト(2)の解答         |  | I 前準備処理                        |
|                                   | 商業関係一般知識の向上(2) ……109       |  | 0 準備                           |
| No49イ-a                           | 販売関係 OA 機器一般知識のテストの        |  | No1 パソコンの起動 起動の仕方……8           |
|                                   | 解答 OA 機器関係一般知識の向上 ……110    |  | No2 パソコンの終了 スイッチの切り方……9        |
| No49ロ-a                           | 販売関係一般知識(1)のテストの解答         |  | No3 データディスクの作成(1)              |
|                                   | 販売関係一般知識(1)の向上 ……111       |  | セットアップからの初期化……10               |
| No49ハ-a                           | 販売関係一般知識(2)のテストの解答         |  | No4 データ件数の初期登録(1)              |
|                                   | 販売関係一般知識(2)の向上 ……111       |  | 商品、仕入先、手形件数等の入力……11            |
| No55-a                            | 受注伝票入力中の単価訂正 ……112         |  | No5 データ件数の初期登録(2)              |
| No57-a                            | 受注伝票入力中の新規得意先登録 ……113      |  | 平均明細数、仕入伝票、出荷伝票件数の入力等……12      |
| No57-b                            | 受注伝票入力中の新規商品登録 ……114       |  | No6 データ件数の初期登録(3)              |
| No59-a                            | 受注伝票の呼び出し訂正 ……115          |  | 預り品、仮出荷件数の入力、検証、登録……13         |
| No71-a                            | 売上傳票の呼び出し訂正 ……116          |  | 1 基本情報・消費税の登録                  |
| No79-a                            | 回収伝票の呼び出し訂正 ……117          |  | No7 基本情報の登録(1)                 |
| Ⅸ                                 | 資料                         |  | 暗証番号、自社名、入力期間の入力……14           |
| 資料No1                             | キーボードの原寸図 ……118            |  | No8 基本情報の登録(2)                 |
| 資料No2                             | キーボードの諸機能 ……119            |  | 登録残高、敬称等の入力……15                |
| 資料No3                             | かな・ローマ字対比表 ……120           |  | No9 基本情報の登録(3)                 |
| 資料No4                             | 主な記号と JIS コード表 ……121       |  | プリンタ、在庫評価等の入力……16              |
| 資料No5                             | メニュー総覧表 ……122              |  | No10 基本情報の登録(4)                |
| 資料No6                             | ファンクションキーの役割 ……123         |  | 消費税関係の入力……17                   |
| 資料No7                             | 販売関係一覧表 ……124              |  | 2 社名欄の登録                       |
| X                                 | 練習例題                       |  | No11 社名欄の登録                    |
| ソロモン商事株式会社の販売取引 ……125             |                            |  | 納品書、支払明細書用の入力……18              |
| 例題資料(1) (1)データ件数 (2)運用基本情報        |                            |  | 3 商品等の登録                       |
| (3)消費税の資料 ……126                   |                            |  | No12 商品区分マスターの登録(1)            |
| ク (2) (4)当社 (5)担当者 (6)摘要の資料 ……127 |                            |  | 品目の入力……19                      |
| ク (3) (7)取扱商品の資料 ……128            |                            |  | No13 商品区分マスターの登録(2)            |
|                                   |                            |  | サイズの入力……20                     |
|                                   |                            |  | No14 商品区分マスターの登録(3)            |

|  |  |
|--|--|
| メーカーの入力……………21                                   | No36 商品マスターの登録(4)<br>実績管理、少数桁数等の入力……………43        |
| No15 仕入先区分マスターの登録<br>業種別の入力……………22               | No37 商品マスターの登録(5)<br>標準価格、原価、主仕入先の入力等……………44     |
| No16 担当者マスターの登録(1)<br>部門(課)の入力……………23            | No38 商品マスターの登録(6)<br>発注区分、仕入日数、個別対応等の入力……………45   |
| No17 担当者マスターの登録(2)<br>個人別(1)の入力……………24           | No39 商品マスターの登録(7)<br>在庫単価、在庫数の入力、登録等……………46      |
| No18 担当者マスターの登録(3)<br>個人別(2)の入力……………25           | No40 (続)商品マスターの登録(1)<br>サマーセーター(1)の入力……………47     |
| No19 仕入先マスターの登録(1)<br>コードNo、仕入先の入力……………26        | No41 (続)商品マスターの登録(2)<br>サマーセーター(2)の入力……………48     |
| No20 仕入先マスターの登録(2)<br>税額計算、TEL、FAX、住所の入力……………27  | No42 (続)商品マスターの登録(3)<br>サマーセーター(3)の入力……………49     |
| No21 仕入先マスターの登録(3)<br>〒、業種別、仕区分、支払先コードの入力……………28 | No43 (続)商品マスターの登録(4)<br>長袖シャツ(白)の入力……………50       |
| No22 仕入先マスターの登録(4)<br>支払締日、支払種別(1)の入力……………29     | No44 (続)商品マスターの登録(5)<br>長袖シャツ(紺)の入力……………51       |
| No23 仕入先マスターの登録(5)<br>支払種別(2)、銀行名の入力……………30      | No45 (続)商品マスターの登録(6)<br>靴下、その他の商品の入力……………52      |
| No24 仕入先マスターの登録(6)<br>口座No、振込手数料負担の入力……………31     | No46 (続)商品マスターの登録(7)<br>仕入戻しの入力……………53           |
| No25 仕入先マスターの登録(7)<br>振込手数料、買掛金/未払金残高の入力……………32  | No47 (続)商品マスターの登録(8)<br>包装代、運搬費、値引、記事等の入力……………54 |
| No26 (続)仕入先マスターの登録(1)<br>渋谷アパレル(1)の入力……………33     | No48 摘要マスターの登録<br>様から御注文No、仕入値引等の入力……………55       |
| No27 (続)仕入先マスターの登録(2)<br>渋谷アパレル(2)の入力……………34     | 4 登録内容の整合性チェック                                   |
| No28 (続)仕入先マスターの登録(3)<br>愛知紡績の入力……………35          | No49 登録内容の整合性チェック<br>商品マスター、仕入先マスターのチェック……………56  |
| No29 (続)仕入先マスターの登録(4)<br>大阪マリリンの入力……………36        | 5 登録台帳等のプリント                                     |
| No30 (続)仕入先マスターの登録(5)<br>神戸マリリンの入力……………37        | No50 商品台帳のプリント<br>全商品コード順……………57                 |
| No31 (続)仕入先マスターの登録(6)<br>広島繊維の入力……………38          | No51 仕入先台帳のプリント<br>全仕入先コード順……………58               |
| No32 出荷先マスターの登録<br>出荷先の入力……………39                 | No52 流通関係一般知識のテスト(1)<br>流通関係一般知識の向上(1)……………59    |
| No33 商品マスターの登録(1)<br>コードNo、商品名の入力……………40         | No53 流通関係一般知識のテスト(2)<br>流通関係一般知識の向上(2)……………60    |
| No34 商品マスターの登録(2)<br>マスター、税、在庫区分の入力……………41       | No54 OA 機器関係一般知識のテスト<br>OA 機器関係一般知識の向上……………61    |
| No35 商品マスターの登録(3)<br>単位名、品目、サイズの入力……………42        | No55 仕入関係一般知識のテスト(1)<br>仕入関係一般知識の向上(1)……………62    |
|  | ク 仕入関係一般知識のテスト(2)                                |

|   |   |
|---|---|
| 仕入関係一般知識の向上(2).....63                             | タイトスカート10枚と長袖シャツ（白）10枚の仕入返品.....83                  |
| II 日常処理   |   |
| 0 準備  |   |
| No56 2回目以後の起動 2回目以後の起動.....64                     | No76 仕入値引の入力(1)<br>サマーセーターと長袖シャツ（紺）の5%値引...84       |
| No57 プログラムディスクの交換<br>PDの取り出し方、セットの仕方 .....65      | III 仕入締処理   |
| 1 発注処理  | No77 支払予定表のプリント<br>発行方法、(様式・発行・印字)等の入力 ...85        |
| No58 発注伝票の入力(1)<br>入力項目、チェックリスト発行の指定.....66       | IV 支払処理   |
| No59 発注伝票の入力(2)<br>発注No、発注日、納期、仕入先の入力.....67      | No78 支払伝票の入力(1)<br>入力項目、伝区、支払日の入力.....86            |
| No60 発注伝票の入力(3)<br>担当者、発注区分、品名の入力.....68          | No79 支払伝票の入力(2)<br>伝票No、支払先、支払金額等の入力.....87         |
| No61 発注伝票の入力(4)<br>品名、数量、単価の入力、登録.....69          | No80 支払伝票の入力(3)<br>支払摘要の入力、確認、登録.....88             |
| No62 (続) 発注伝票の入力(1)<br>サマーセーター発注の入力.....70        | No81 (続) 支払伝票の入力(1)<br>愛知紡績へ支払の入力.....89            |
| No63 (続) 発注伝票の入力(2)<br>長袖シャツ（白・紺）、靴下発注の入力 .....71 | No82 (続) 支払伝票の入力(2)<br>大阪マリリン、広島繊維へ支払の入力.....90     |
| No64 発注明細表の画面検証(1)<br>仕入先別、業種別の指示.....72          | No83 出金明細表の画面検証、コピー<br>発行方法、支払月日、検証、コピー.....91      |
| No65 発注明細表の画面検証(2)<br>仕入先別、業種別の画面検証.....73        | No84 振込一覧表のプリント<br>支払月日、支払手数料、検証、コピー.....92         |
| No66 発注明細表のプリント(1)<br>商品別、仕入先別の指示.....74          | (III 仕入締処理)   |
| No67 発注明細表のプリント(2)<br>商品別、仕入先別のプリント.....75        | No85 支払手形明細表の画面検証、コピー<br>種類、分類、画面検証、手形期日、コピー...93   |
| No68 注文書の発行(1)<br>注文書の指示と発行(1).....76             | (II 日常処理)   |
| No69 注文書の発行(2)<br>注文書の指示と発行(2).....77             | 3 出荷処理  |
| 2 仕入（入荷）処理  | No86 出荷伝票の入力(1)<br>入力項目、チェックリストの発行方法の指定.....94      |
| No70 仕入伝票の入力(1)<br>入力項目、チェックリスト発行方法の指定...78       | No87 出荷伝票の入力(2)<br>出荷日、伝票No、出荷先、品名の入力.....95        |
| No71 仕入伝票の入力(2)<br>伝区、入荷日、精算日、伝票No等の入力.....79     | No88 出荷伝票の入力(3)<br>品名確認、数量の入力、サマーセーター等の入力.....96    |
| No72 仕入伝票の入力(3)<br>区（入荷状況）の入力、登録.....80           | No89 出荷伝票の入力(4)<br>東京デパート本支店、名古屋ローラン等への出荷の入力.....97 |
| No73 仕入伝票の入力(4)<br>サマーセーター仕入の伝票入力.....81          | No90 出荷明細表のハードコピー(1)<br>出荷日、発行方法、条件、分類項目の入力...98    |
| No74 仕入伝票の入力(5)<br>長袖シャツ（白・紺）、靴下の伝票入力 .....82     | No91 出荷明細表のハードコピー(2)<br>画面検証、出荷年月日、検証、コピー等の入力...99  |
| No75 仕入返品の入力(1)                                   | No92 出荷一覧表のプリント<br>画面検証の選択、出荷年月日、検証、プリント ...100     |

|   |  |
|---|--|
| 2 仕入（入荷）処理  | 資料No 1 キーボードの原寸図 ……………122  |
| No93 出荷一覧表のプリント(1)<br>種類、帳票名変更、分類項目の入力 ……………101         | 資料No 2 キーボード諸機能 ……………123   |
| No94 出荷一覧表のプリント(2)<br>発行条件、画面検証、分類項目の入力 ……………102        | 資料No 3 かな・ローマ字対比表 ……………124   |
| No95 仕入集計表のプリント(1)<br>種類、帳票名変更、分類項目等の入力 ……………103        | 資料No 4 主な記号と JIS コード表 ……………125   |
| No96 仕入集計表のプリント(2)<br>発行条件、画面検証、入荷年月日等の入力 ……………104      | 資料No 5 メニュー総覧表 ……………126  |
| No97 仕入集計表のプリント(3)<br>商品別（仕入先別、担当者別）のプリント ……………105      | 資料No 6 ファンクションキーの役割 ……………127   |
| VI 会計処理   | 資料No 7 仕入関係一覧表 ……………128  |
| No98 仕入先元帳のプリント(1)<br>発行方法、用紙、明細部、印字等の入力 ……………106       | X 練習例題 ソロモン商事株式会社の仕入取引 ……129   |
| No99 仕入先元帳のプリント(2)<br>画面検証、プリントの入力 ……………107             | 例題資料(1) (1)データ件数 (2)運用基本情報<br>(3)消費税 (4)当社の資料 ……………130                   |
| VI 会計処理   | 〃 (2) (5)出荷先 (6)担当者 (7)摘要の資料 ……131                                       |
| No100 棚卸表のプリント<br>種類、帳票、分類項目、発行条件等の入力 ……………108          | 〃 (3) (8)取り扱い商品の資料 ……………132  |
| VII 随時処理  | 〃 (4) (9)仕入先の資料 ……………133   |
| No101 データディスクの作成<br>随時処理からの作成 ……………109                  | XI 学習の手引   |
| VIII 参考作業   | 凡例：No11-a とあるのは、No11社名欄の登録 注文書・<br>支払明細書の入力のとき、特に参考になる作業の<br>ことである。他も同じ。 |
| No11-a 文字・記号の入力(1)<br>かな入力・ローマ字入力 ……………110              | 給与計算編  |
| No11-b 文字・記号の入力(2)<br>英字入力・空白の取り方・数字の転換 111             | はじめに……………②   |
| No11-c 文字・記号の入力(3)<br>空白・記号の入力 ……………112                 | 例題 オリオン商事株式会社の給与計算……………③   |
| No52-a 流通関係一般知識のテスト(1)の解答<br>流通関係一般知識の向上(1) ……………113    | 例題資料(1) (1)基本情報 (2)部門<br>①(部門名、手当名、控除名、基本項目) ……④                         |
| No53-a 流通関係一般知識のテスト(2)の解答<br>流通関係一般知識の向上(2) ……………114    | 〃 (2) (2)部門②(計算項目、計算方法)<br>(3)住民税納付先 (4)銀行名 (v)部課名<br>(6)職位名……………⑤       |
| No54-a 仕入関係 OA 機器一般知識のテストの解答<br>OA 機器関係一般知識の向上 ……………115 | 〃 (3) (8)その他の情報資料……………⑥  |
| No55-a 仕入関係一般知識のテストの解答<br>仕入関係一般知識の向上 ……………116          | 〃 (4) (7)個人別情報(1)(2)(3)(5)(9)(8)……………⑦                                   |
| No61-a 発注伝票入力中の新規得意先登録 ……………117                         | 〃 (5) 給与データ……………⑧  |
| No61-b 発注伝票入力中の新規商品登録 ……………118                          | 〃 (6) 年末調整資料……………⑨   |
| No67-a 発注伝票の呼び出し訂正 ……………119                             | I 前準備  |
| No76-a 仕入伝票の呼び出し訂正 ……………120                             | No 1 パソコンの起動 起動の仕方…………… 1  |
| No80-a 支払伝票の呼び出し訂正 ……………121                             | No 2 パソコンの終了 スイッチの切り方…………… 2   |
| IX 資料   | No 3 データディスクの作成(1) 起動からの初期化…………… 3                                       |
|   | No 4 暗証番号の決定(1) メニューの選択、<br>ディスクの交換…………… 4                               |
|   | No 5 暗証番号の決定(2) 暗証番号への選択、<br>導入時番号の入力…………… 5                             |
|   | No 6 暗証番号の決定(3) 暗証番号(1)―(2)の入力、<br>検証、確認…………… 6                          |
|   | No 7 元号の登録<br>元号の確定、検証、確認、登録…………… 7                                      |
|   | No 8 プリンターの選択<br>機種、プリンタバッファ、検証…………… 8                                   |

|  |   |
|--|---|
| 1 基本情報登録修正                                     | 課税対象額、健保厚生率等……………28                                 |
| No9 基本情報の登録(1) 基本情報への選択、会社名・フリガナの入力……………9      | No29 初めての個人情報の登録(1) 部課コード、氏名等の入力、登録……………29          |
| No10 基本情報の登録(2) 〒、年度、住所、摘要等の入力……………10          | No30 初めての個人情報の登録(2) 人事情報(職位・給与区分)の入力(1)……………30      |
| No11 基本情報の登録(3) 厚生年金Noの入力、登録……………11            | No31 初めての個人情報の登録(3) 人事情報(税区分・扶養人数)の入力(2)……………31     |
| 2 部門情報登録修正                                     | No32 初めての個人情報の登録(4) 人事情報(入社日・住所等)の入力(3)、登録……………32   |
| No12 部門名の登録 総務部の入力……………12                      | No33 初めての個人情報の登録(5) 保険・住民税(健保・厚生年金・雇保)の入力(1)……………33 |
| No13 手当名の登録(1) 役職手当(固変・残業・雇用の対象・区分)の入力……………13  | No34 初めての個人情報の登録(6) 保険・住民税(納付先・6月分・一般)の入力(2)……………34 |
| No14 手当名の登録(2) 役職手当(賞与・税金の対象・区分)等の入力、登録……………14 | No35 初めての個人情報の登録(7) 交通費(通勤区分・支給月・支給期)の入力(1)……………35  |
| No15 控除名の登録 旅行積立控除(固変対象区分)等の入力、登録……………15       | No36 初めての個人情報の登録(8) 交通費(支給額)の入力(2)、登録……………36        |
| No16 基本項目の登録 平日普通残業・雇用保険率等の入力、登録……………16        | No37 初めての個人情報の登録(9) 残業単価等の入力、登録……………37              |
| No17 計算項目の登録(1) 支給(番号・項目名称)、控除番号の入力……………17     | No38 初めての個人情報の登録(10) 支給控除(支給額、控除額等)の入力、登録……………38    |
| No18 計算項目の登録(2) 控除項目名称の入力、登録……………18            | No39 2人目の個人情報の登録(1) 部課コード等の入力、人事情報の入力……………39        |
| No19 計算方法の登録(1) 残業(式・端数・端数単位)の入力……………19        | No40 2人目の個人情報の登録(2) 保険・住民税・交通費の入力……………40            |
| No20 計算方法の登録(2) 欠勤端数、計算式端数、日・時給の入力、登録……………20   | No41 2人目の個人情報の登録(3) 残業単価等(有給、休日残業等)の入力、登録……………41    |
| 3 住民税納付先名登録修正                                  | No42 2人目の個人情報の登録(4) 支給控除(基本給、諸手当等)の入力、登録……………42     |
| No21 住民税納付先の登録 役所(コード・名)の入力、登録……………21          | II 登録チェックリスト  |
| 4 銀行名登録修正(Aシステムでは処理できない)                       | 1 部門情報登録確認リスト                                       |
| 5 部課名登録修正                                      | No43 登録データのチェック(1) 部門情報登録の確認……………43                 |
| No22 部課名の登録 部課(コード・名)の入力、登録……………22             | 2 住民税納付先名登録確認リスト                                    |
| 6 職位名登録検証                                      | No44 登録データのチェック(2) 住民税納付先名登録の確認……………44              |
| No23 職位名の登録 職位(コード・名)の入力、登録……………23             | 3 銀行名登録確認リスト  |
| No24 固定手当名・控除名の登録 固定手当名等の呼出、登録……………24          | No45 登録データのチェック(3) (Aシステムでは処理できない)……………45           |
| No25 標準報酬額の確認 標準報酬額の呼出、登録……………25               | 4 部課名登録確認リスト  |
| No26 保険料率の確認 保険料率の呼出、登録……………26                 | No46 登録データのチェック(4) 部課名登録の確認……………46                  |
| No27 通勤費非課税限度額の確認 通勤費非課税限度額の呼出、登録……………27       | 5 職位名登録確認リスト  |
| No28 明細書等出力選択他の登録 勤務日数、累計                      |   |

|      |   |                                  |   |
|------|---|----------------------------------|---|
| No47 | 登録データのチェック(5)<br>職位名登録の確認……………47                        | 画面紹介(控除額の確認)、次社員へ進め方<br>等……………68 |   |
| 7    | 保険料率登録確認リスト   | No69                             | 給与明細書のプリント(3)<br>印刷(窓・全社員の選択、テストプリント<br>等)……………69   |
| No48 | 登録データのチェック(6)<br>保険料率登録の確認……………48                       | 7                                | 賃金台帳  |
| 6    | 個人情報登録確認リスト   | No70                             | 賃金台帳のプリント(1)<br>画面紹介(窓・全社員の選択、検証)…………70             |
| No49 | 登録データのチェック(7)<br>個人情報登録の確認(1)―(3)……………49                | No71                             | 賃金台帳のプリント(2)<br>印刷(窓・全社員の選択、検証)……………71              |
| 0    | 準備  | 2                                | 給与支給控除一覧表   |
| No55 | 2回目以後の起動 2回目以後の起動…………55                                 | No72                             | 給与支給控除一覧表のプリント<br>窓・全社員の選択、検証、プリント……………72           |
| No56 | プログラムディスクの交換<br>PDの取り出し方、セット・終了の仕方…………56                | 6                                | 住民税納付先別一覧表  |
| III  | 給与データ入力   | No73                             | 住民税納付先別一覧表のプリント<br>窓の選択、指示終、プリント、検証……………73          |
| 1    | 個人別入力修正   | No74                             | 2月分(3月分)給与明細書の作成 001<br>一永 慎一郎等の入力……………74           |
| No57 | 給与支給年月日の入力<br>支給日、部門、勤務日数の入力……………57                     | No75                             | 昇給にともなう更新手続き(1) 0011<br>一永 慎一郎の更新……………75            |
| No58 | 初めての個人別入力(1)<br>社員コード、要勤務日数等の入力……………58                  | No76                             | 昇給にともなう更新手続き(2) 0022<br>二瀬 勇二郎の更新……………76            |
| No59 | 初めての個人別入力(2)<br>皆勤手当の入力、登録……………59                       | No77                             | 昇給にともなう更新手続き(3) 0033<br>三寺 巖三郎・0055 五佐 醍五郎の更新…………77 |
| No60 | 2回目からの個人別入力(1)<br>出金日数、欠勤、有給・残業等の入力…………60               | No78                             | 昇給にともなう更新手続き(4) 0066<br>六原 文六郎・0099 九重 規九子の更新…………78 |
| No61 | 2回目からの個人別入力(2)<br>基本給の確認、皆勤手当等の入力、登録…………61              | No79                             | 新入社員の登録(1)<br>八潮 実八子の部課コード、人事情報等の登<br>録……………79      |
| No62 | 2回目からの個人別入力(3)<br>三寺 巖三郎の個人別入力、登録……………62                | No80                             | 新入社員の登録(2)<br>八潮 実八子の交通費、支給控除等の登録…………80             |
| No63 | 2回目からの個人別入力(4)<br>五佐 醍五郎、六原 文六郎、九重 規九子の<br>個人別入力……………63 | V                                | 賞与処理  |
| 2    | 連続入力修正(Aシステムでは処理できない。)                                  | 1                                | 賞与基本情報登録修正  |
| 3    | 残業時間計算(Aシステムでは処理できない。)                                  | No81                             | 賞与基本情報登録(1)<br>支払年月日、手当名の入力……………81                  |
| 4    | 給与データ入力確認リスト  | No82                             | 賞与基本情報登録(2)<br>控除名、賞与倍率、特健保率の入力等……………82             |
| No64 | 給与データ入力の確認(1)<br>1月分給与データのプリント……………64                   | 2                                | 賞与個人別入力修正   |
| No65 | 給与データ入力の確認(2)<br>1月分給与データ(1)……………65                     | No83                             | 賞与個人別入力(1) 0011<br>一永 慎一郎の賞与データ登録……………83            |
| No66 | 給与データ入力の確認(3)<br>1月分給与データ(2)……………66                     | No84                             | 賞与個人別入力(2) 0022<br>二瀬 勇二郎の賞与データ登録……………84            |
| IV   | 給与帳票入力  | No85                             | 賞与個人別入力(3) 0033                                     |
| 1    | 給与明細書   |                                  |   |
| No67 | 給与明細書のプリント(1)<br>窓・全社員の選択、支給額の確認等……………67                |                                  |   |
| No68 | 給与明細書のプリント(2)   |                                  |   |

|   |  |
|---|--|
| 三寺、0055 五佐の賞与データ登録……………85                                 | 2 年調個人情報入力修正                                       |
| No86 賞与個人別入力(4) 六原、八潮、九重の賞与<br>データ登録……………86               | No101 年調個人情報入力修正(1)<br>社員の呼出、年調計算の実行 ……101         |
| 4 賞与データ 確認リスト   | No102 年調個人情報入力修正(2)<br>合計表区分、配偶者控除、合計所得金額等 102     |
| No87 賞与データ入力の確認<br>6月分賞与データのプリント……………87                   | No103 年調個人情報入力修正(3)<br>扶養親族、同居老親等、障害控除の入力 ……103    |
| 6 賞与明細表   | No104 年調個人情報入力修正(4)<br>特別障害者・老人者控除、寡婦控除等の入力 ……104  |
| No88 賞与明細表のプリント(1)<br>画面紹介(窓、範囲の選択、支給額の確認) ……88           | No105 年調個人情報入力修正(5)<br>摘要、生命保険料・損害保険料控除等の入力 ……105  |
| No89 賞与明細表のプリント(2)<br>印刷(窓、範囲の選択、プリントテスト等) ……89           | No106 年調個人情報入力修正(6)<br>一永、二瀬、五佐の年調個人情報の入力 ……106    |
| 7 賞与支給控除一覧表   | No107 年調個人情報入力修正(7)<br>六原、八潮、九重の年調個人情報の入力 ……107    |
| No90 賞与支給控除一覧表のプリント<br>窓、範囲の選択、検証、印刷……………90               | 3 年調個人情報リスト  |
| I 前準備   | No108 年調個人情報リストの確認(1)<br>年調個人情報リストのプリント(1) ……108   |
| 7 個人情報登録修正  | No109 年調個人情報リストの確認(2)<br>年調個人情報リストのプリント(2) ……109   |
| No91 住民税更新手続き(1) 0011<br>一永の住民税の更新……………91                 | 5 源泉徴収票 支払報告書                                      |
| No92 住民税更新手続き(2) 0022 二瀬、0033<br>三寺、0055 五佐の住民税の更新……………92 | No110 源泉徴収票支払報告書の確認(1)<br>源泉徴収票支払報告書の画面紹介 ……110    |
| No93 住民税更新手続き(3) 0066 六原、0088<br>八潮、0099 九重の住民税の更新……………93 | No111 源泉徴収票支払報告書の確認(2)<br>源泉徴収票支払報告書のプリント(1) ……111 |
| III 給与データ入力   | No112 源泉徴収票支払報告書の確認(3)<br>源泉徴収票支払報告書のプリント(2) ……112 |
| 1 個人別入力修正   | 5 源泉徴収簿  |
| No94 6月分の給与データ入力(1)<br>諸事項更新後の入力(1)……………94                | No113 源泉徴収簿の作成(1)<br>源泉徴収簿の画面紹介 ……113              |
| No95 6月分の給与データ入力(2)<br>諸事項更新後の入力(2)……………95                | No114 源泉徴収簿の作成(2)<br>0011一永の源泉徴収簿 ……114            |
| I 前準備   | No115 源泉徴収簿の作成(3)<br>0022二瀬の源泉徴収簿 ……115            |
| 7 個人情報登録修正  | No116 源泉徴収簿の作成(4)<br>0055五佐の源泉徴収簿 ……116            |
| No96 社会保険改訂手続き 個人情報の修正……………96                             | No117 源泉徴収簿の作成(5)<br>0066六原の源泉徴収簿 ……117            |
| III 給与データ入力   | No118 源泉徴収簿の作成(6)<br>0088八潮の源泉徴収簿 ……118            |
| 1 個人別入力修正   | No119 源泉徴収簿の作成(7)<br>0099九重の源泉徴収簿 ……119            |
| No97 退職手続き(1) 社会保険料の倍額徴収……………97                           | No120 源泉徴収簿の作成(8)                                  |
| No98 退職手続き(2) 個人情報の修正……………98                              |  |
| V 賞与処理  |  |
| 2 賞与個人別入力修正   |  |
| No99 2回目の賞与<br>賞与基本情報、個人別入力、プリント……………99                   |  |
| VII 年末調整処理  |  |
| 1 年調基本条件登録修正  |  |
| No100 年調基本条件登録修正<br>過不足の指定、受給者番号の出力 ……100                 |  |

0033三寺の源泉徴収簿（中途退職者） ……120

VII 参考作業

No 1 - a パソコンの起動・終了  
外付ハードディスクでの起動・終了の仕方 ……121

No 3 - a データディスクの作成(2)  
外付ハードディスクでの起動からの初期化 ……122

No 7 - a 文字・記号の入力(1)  
かな入力・ローマ字入力 ……123

No 7 - b 文字・記号の入力(2)  
片カナ入力・数字の入力 ……124

No 7 - c 文字・記号の入力(3)  
空白の取り方・英語の入力・記号の入力 ……125

No13 - a 給与規定（抜粋）  
給与規定（抜粋の読み方） ……126

No58 - a 初めての個人別入力(1)  
次社員・前社員の呼び出し ……127

No74 - a 2月分の個人別給与データ ……128

No74 - b 3月分の個人別給与データ ……129

No80 - a 4月分の個人別給与データ ……130

No80 - b 5月分の個人別給与データ ……131

No85 - a 賞与に対する源泉徴収税額の算出率の表 ……132

No88 - a 賞与明細書のプリント (a)  
画面紹介の確認等 (a) ……133

No88 - b 賞与明細書のプリント (b)  
画面紹介の確認等 (b) ……134

No90 - a テレビ賞与支給控除一覧表  
賞与支給控除一覧表（個人別）の照合 ……135

No95 - a 7月分の個人給与データ (a) ……136

No95 - b 7月分の個人給与データ (a) ……137

No99 - a 2回目の賞与 (a)  
一永・二瀬・五佐の賞与データ登録 ……138

No99 - b 2回目の賞与 (b)  
六原・八潮・九重の賞与データ登録 ……139

No99 - c 2回目の賞与 (c)  
12月分賞与データのプリント ……140

IX 資料

資料No 1 キーボードの原寸図 ……141

資料No 2 キーボードの諸機能 ……142

資料No 3 かな・ローマ字対比表 ……143

資料No 4 主な記号と JIS コード表 ……144

資料No 5 メニュー総覧表 ……145

資料No 6 ファンクションキーの役割 ……146

資料No 7 給与関係一覧表 ……147

経理事務関係

240190

パソコンによる財務会計テキスト

松本技能開発センター

●目次●

ご使用のまえに 主要スペック  
大番頭の流れ 処理シートの役割 会計処理シートの役割  
更新処理シートの役割  
分析処理シートの役割 業務補助シートの役割 データ  
シートの役割

基本的なオペレーション  
概要、キーボードの使い方、漢字入力方法、コピー、  
困ったときの Q&A

導入処理とは  
概要、導入処理の流れ、部門と内訳、導入処理シート  
と他のシートの関係、留意点

登録用紙の記入方法  
概要、登録用紙の種類と記入する内容、内訳・部門、  
その他特殊な扱いをする科目

導入処理の開始の手順

導入処理の操作概要

会計処理とは  
概要、入力処理、テレビ帳票、印刷帳票

会計処理の開始の手順

会計処理の終了の手順

終了

導入用紙 練習課題

240290

財務会計導入作業

松本技能開発センター

●目次●

財務会計  
起動方法 …… 1

1 暗唱番号登録 …… 2

2 機器構成選択 …… 3

3 科目体系の組立 …… 3

4 - 1 会社基本情報 …… 6

4 - 2 勘定科目 …… 6

4 - 3 部門補助科目 …… 8



経理事務関係

4-4 内訳補助科目.....9  
 5 開始残高入力.....11  
 6 データ・シート作業.....12

会計処理作業  
 起動方法.....15

会計処理  
 1-1 伝票による入力の仕方.....16  
 1-2 入金伝票と出金伝票.....23  
 1-3 試算票入力.....28  
 1-4 仕訳モニター.....29  
 2-1 テレビ元帳.....30  
 2-2 テレビ試算表.....31  
 3-1 元帳.....32  
 3-2 試算表.....33  
 3-3 財務諸表.....34  
 3-4 部門集計表.....35  
 4-1 勘定推移表.....35  
 4-2 勘定分析表.....36  
 4-3 勘定明細表.....36  
 5-1 現預金明細表.....37  
 5-2 資金繰り実績表.....37

240390

**三級販売士検定復習問題**  
 三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

販売士3級 練習問題 (1).....1  
 流通機構 復習問題 (2).....2  
 流通機構.....2  
 小売業の形態.....3  
 消費者行動.....4  
 消費者行動 練習問題.....5  
 職場の人間関係 その1.....7  
 職場の人間関係 その2.....8  
 商業法規 その1.....9  
 商業法規 その2.....10  
 接客 その1.....11  
 接客 その2.....12  
 陳列 その1.....13  
 陳列 その2.....14  
 陳列 その3.....15  
 陳列 その4.....16

包装技術.....17  
 販売事務 その1.....18  
 販売事務 その2.....19  
 販売事務 その3.....20  
 販売事務 その4.....21  
 販売事務 その5.....22  
 販売事務 一情報処理.....22  
 商品知識 復習問題.....23  
 商品知識 復習結論.....24

BOKI1~5. LZH

240492

**簿記・仕訳CAIシステム  
 操作マニュアル**  
 山田和夫・飯塚吉弘 亀戸高等職業技術校 (東京)

●目次●

第1章  
 第1節 システムの起動  
 第2節 仕訳テスト

第2章  
 第1節 勘定科目の登録・修正・削除・印刷  
 第2節 問題作成・修正・印刷

240596

**債務管理システムプログラム**  
 瀧原祥夫 君津職業能力開発促進センター